

市民・来街者意向把握調査
調査結果報告書
(速報)

令和 6 年 9 月

目次

1 調査概要	1
(1)調査目的	
(2)調査対象・調査内容	
(3)調査対象地域(『都心』の定義)	
2 調査結果	2
(1)調査 A(都心ワーカー向け).....	2
(2)調査 B(高校生・大学生向け).....	17
(3)調査 C(国内からの来街者向け).....	32
(4)調査 D(国外からの来街者向け).....	43

2 調査結果

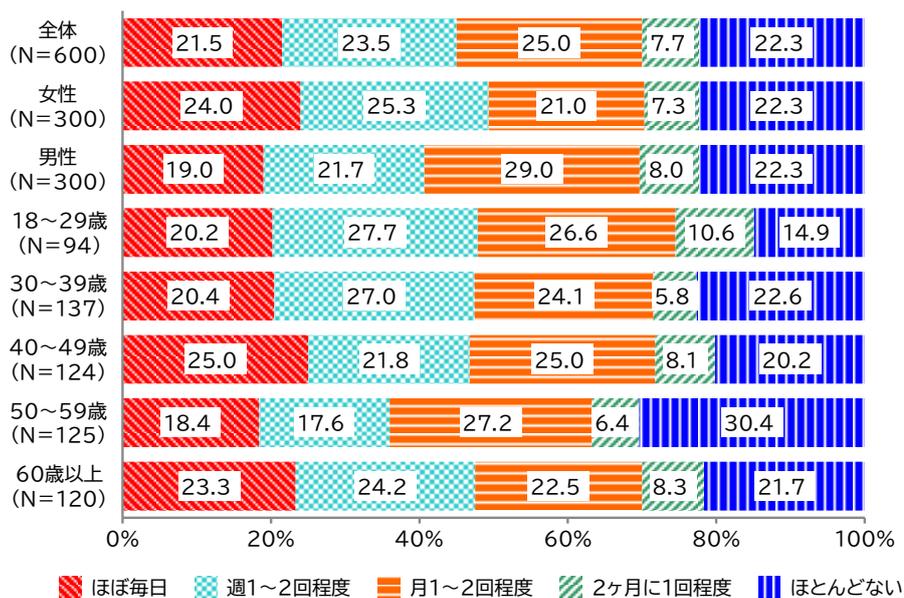
(1)調査 A(都心ワーカー向け)

- 調査対象:勤め先が札幌都心にあり、週に4日以上都心を訪れる18歳以上70歳未満の男女
- 調査方法:インターネット調査(楽天インサイト)
- 配信期間:令和6年7月26日~令和6年7月29日
- 回収件数:600件

■【Q1-1】あなたは、仕事の帰りに都心で過ごすことがどのくらいありますか。 <SA>

全体では「ほぼ毎日」「週1~2回程度」を合わせると約45%と、「週1回以上」仕事の帰りに都心で過ごす人は全体のおおよそ半数となった。

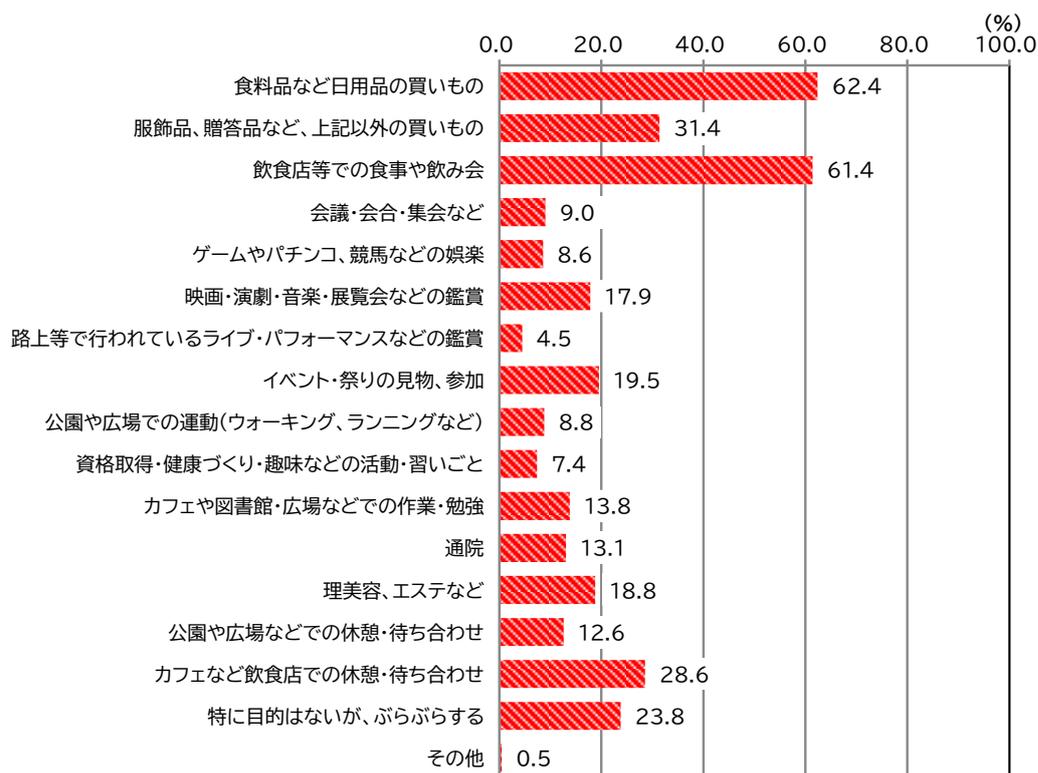
性別で見ると、「週1回以上」の割合の合計は、女性49.3%、男性40.7%と女性の方が高い。年代別で見ると、50~59歳が都心で過ごす割合は他の年代に比べて低く、「週1回以上」は36.0%と4割を切っている。また、「ほとんどない」も3割を超えている。



■【Q1-2】(Q1-1「4 2ヶ月に1回程度」「5 ほとんどない」以外を回答した人限定)あなたは、仕事の帰りに、都心で以下のような活動をすることがありますか。おおよそ月に1回以上行う活動をすべてお答えください。 <MA>

「食料品など日用品の買いもの」「飲食店等での食事や飲み会」の割合が高く、共に6割を超えている。次いで、「服飾品、贈答品など、(食料品など日用品)以外の買いもの」が31.4%、「カフェなど飲食店での休憩・待ち合わせ」が28.6%であった。

「特に目的はないが、ぶらぶらする」の回答も2割を超えている。



性別でみると、女性は「食料品など日用品の買いもの」「服飾品、贈答品など(食料品など日用品)以外の買いもの」「理美容、エステなど」「カフェなど飲食店での休憩・待ち合わせ」が、男性は「ゲームやパチンコ、競馬などの娯楽」が全体より5ポイント高く、男女間で差がみられた。

年代別でみると、18～29歳及び30～39歳は「服飾品、贈答品など(食料品など日用品)以外の買いもの」「飲食店等での食事や飲み会」「理美容、エステなど」、40～49歳は「カフェや図書館・広場などでの作業・勉強」「特に目的はないが、ぶらぶらする」、60歳以上は「会議・会合・集会など」が全体より5ポイント以上高かった。

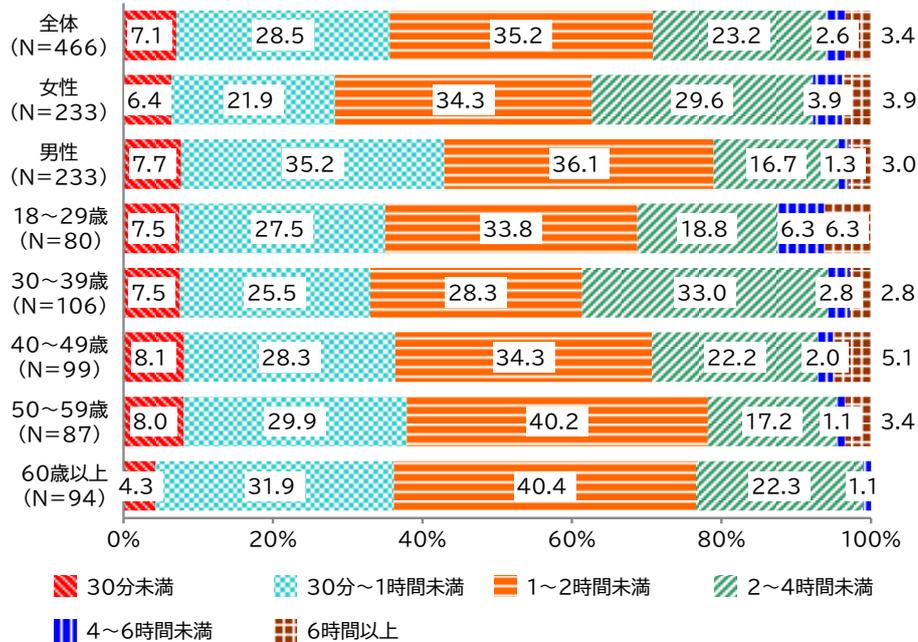
「飲食店等での食事や飲み会」「理美容、エステなど」では、年代が低いほど回答率が上がる傾向がみられる。

	食料品など日用品の買いもの	服飾品、贈答品など、上記以外の	飲食店等での食事や飲み会	会議・会合・集会など	ゲームやパチンコ、競馬などの娯楽	映画・演劇・音楽・展覧会などの鑑賞	路上等でマンズなど鑑賞	イベント・祭りの見物、参加	公園や広場の運動(ウォーキングなど)
全体(N=420)	62.4	31.4	61.4	9.0	8.6	17.9	4.5	19.5	8.8
女性(N=209)	73.7	46.4	58.4	4.8	3.3	19.1	3.8	20.6	9.6
男性(N=211)	51.2	16.6	64.5	13.3	13.7	16.6	5.2	18.5	8.1
18～29歳(N=70)	57.1	34.3	67.1	8.6	8.6	21.4	4.3	22.9	8.6
30～39歳(N=98)	67.3	42.9	64.3	7.1	12.2	22.4	5.1	23.5	12.2
40～49歳(N=89)	66.3	32.6	64.0	9.0	11.2	11.2	6.7	18.0	11.2
50～59歳(N=79)	63.3	24.1	63.3	6.3	5.1	12.7	2.5	12.7	6.3
60歳以上(N=84)	56.0	21.4	48.8	14.3	4.8	21.4	3.6	20.2	4.8
	資格取得の活動・健康づくり・趣味	カフェや図書館・広場など	通院	理美容、エステなど	待ち合わせ	公園や広場などでの休憩	カフェなど飲食店での休憩	特に目的はないが、ぶらぶら	その他
全体(N=420)	7.4	13.8	13.1	18.8	12.6	28.6	23.8	0.5	
女性(N=209)	7.7	14.4	14.4	28.2	12.9	37.8	25.8	-	
男性(N=211)	7.1	13.3	11.8	9.5	12.3	19.4	21.8	0.9	
18～29歳(N=70)	10.0	18.6	11.4	31.4	17.1	30.0	21.4	-	
30～39歳(N=98)	7.1	17.3	16.3	24.5	14.3	26.5	21.4	-	
40～49歳(N=89)	10.1	19.1	11.2	15.7	14.6	31.5	29.2	-	
50～59歳(N=79)	1.3	3.8	10.1	13.9	6.3	22.8	24.1	-	
60歳以上(N=84)	8.3	9.5	15.5	9.5	10.7	32.1	22.6	2.4	

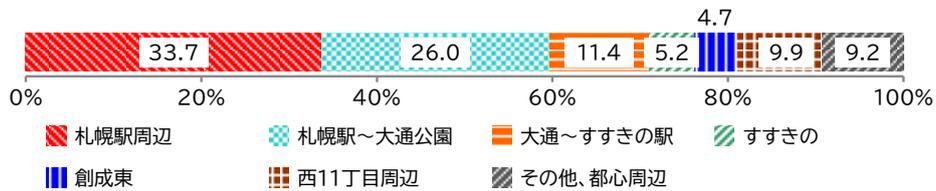
全体+5pt以上 全体-5pt以下

■【Q1-3】(Q1-1「5 ほとんどない」以外を回答した人限定)あなたは、仕事の帰りに都心で過ごすとき、どのくらいの時間滞在することが多いですか。 <SA>

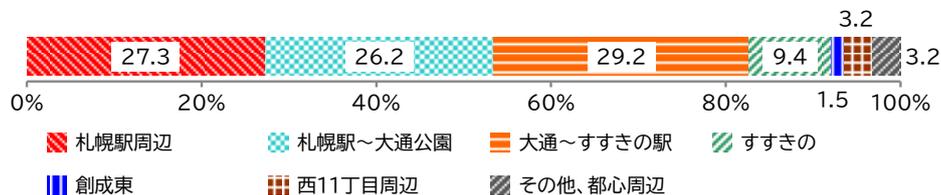
性別で見ると、男性に比べて女性では2時間以上滞在する割合が高い。また、年代別で見ると、30～39歳が2時間以上滞在する割合が最も高い。



■【Q1-4-1】あなたの職場があるエリアをお答えください。 <SA>



■【Q1-4-2】あなたが仕事の帰りに過ごすことが多いエリアをお答えください。 <SA>



職場があるエリアは「札幌駅周辺」の割合が最も高く33.7%、次いで「札幌駅～大通公園」(26.0%)、「大通～すすきの駅」(11.4%)の順であった。

また、仕事の帰りに過ごすことが多いエリアでは、「大通～すすきの駅」の割合が最も高く29.2%、次いで「札幌駅」(27.3%)、「札幌駅～大通公園」(26.2%)の順であった。

「札幌駅周辺」「大通～すすきの駅」に職場がある方は、仕事帰りも同じエリアで過ごす割合が高く、いずれも5割を超えている。それ以外のエリアに職場がある方は、仕事帰りに「大通～すすきの駅」エリアへ移動する割合が高い。

↓仕事帰りに過ごすことが多いエリア

	札幌駅周辺	札幌駅～大通公園	大通～すすきの駅	すすきの	創成東	西11丁目周辺	その他、都心周辺
↓職場があるエリア							
全体(N=466)	27.3	26.2	29.2	9.4	1.5	3.2	3.2
札幌駅周辺(N=157)	51.6	22.3	17.8	6.4	1.3	0.6	-
札幌駅～大通公園(N=121)	20.7	35.5	34.7	6.6	-	2.5	-
大通～すすきの駅(N=53)	5.7	20.8	50.9	18.9	1.9	-	1.9
すすきの(N=24)	-	16.7	41.7	33.3	-	4.2	4.2
創成東(N=22)	4.5	27.3	36.4	18.2	13.6	-	-
西11丁目周辺(N=46)	13.0	28.3	28.3	8.7	2.2	15.2	4.3
その他、都心周辺(N=43)	25.6	23.3	18.6	-	-	7.0	25.6

第1位 第2位 第3位

■【Q1-5】あなたは、都心がどのような場所だと仕事帰りにもっと過ごしたくなると思いますか。<MA>

「気軽に利用できる飲食店が充実している」の割合が最も高く50.5%、次いで「自由に過ごせる場所が多い」(37.8%)、「都心にしかない店舗や商品が集まっている」(36.8%)、「生活を支えるサービスや店舗が充実している」(30.0%)の順であった。



性別で見ると、女性は「生活を支えるサービスや店舗が充実している」の割合が全体より5ポイント以上高いが、一方で男性は5ポイント以上低く、性別による差分は17.4ポイントと大きい。

年代別で見ると、30～39歳は「気軽に利用できる飲食店が充実している」、40～49歳は「都心にしかない店舗や商品が集まっている」の割合が、全体より5ポイント以上高くなっている。

	生活を支えるサービスや店舗が充実している (クリーニング、美容院、惣菜店、など)	気軽に利用できる飲食店が充実している	都心にしかない店舗や商品が集まっている	都心でしかできない活動・体験がある	季節ごとのイベントなど、まちの風景に変化がある	自由に時間を過ごせる場所が多い	職場以外の人と出会い、知り合う機会がある	様々な国籍の人と出会い、知り合う機会がある	その他	特になし
全体(N=600)	30.0	50.5	36.8	16.2	23.5	37.8	11.3	4.8	1.3	16.7
女性(N=300)	38.7	52.3	37.7	16.0	24.7	41.0	10.0	5.7	1.7	15.3
男性(N=300)	21.3	48.7	36.0	16.3	22.3	34.7	12.7	4.0	1.0	18.0
18～29歳(N=94)	29.8	51.1	35.1	18.1	26.6	41.5	10.6	6.4	1.1	12.8
30～39歳(N=137)	32.8	56.2	38.7	15.3	27.0	39.4	15.3	3.6	1.5	13.9
40～49歳(N=124)	29.0	54.0	46.8	17.7	24.2	41.9	9.7	7.3	0.8	16.1
50～59歳(N=125)	30.4	41.6	29.6	12.0	15.2	29.6	10.4	5.6	2.4	20.8
60歳以上(N=120)	27.5	49.2	33.3	18.3	25.0	37.5	10.0	1.7	0.8	19.2

全体+5pt以上 全体-5pt以下

家族構成別にみると、単身者は「生活を支えるサービスや店舗が充実している(35.0%)」、「都心でしかできない活動・体験がある」(21.2%)の割合が全体よりも5ポイント、夫婦のみの世帯(子どもなし・同居家族含む)では「生活を支えるサービスや店舗が充実している」(38.7%)、「気軽に利用できる飲食店が充実している」(59.1%)の割合が全体よりも約10ポイントほど高い。

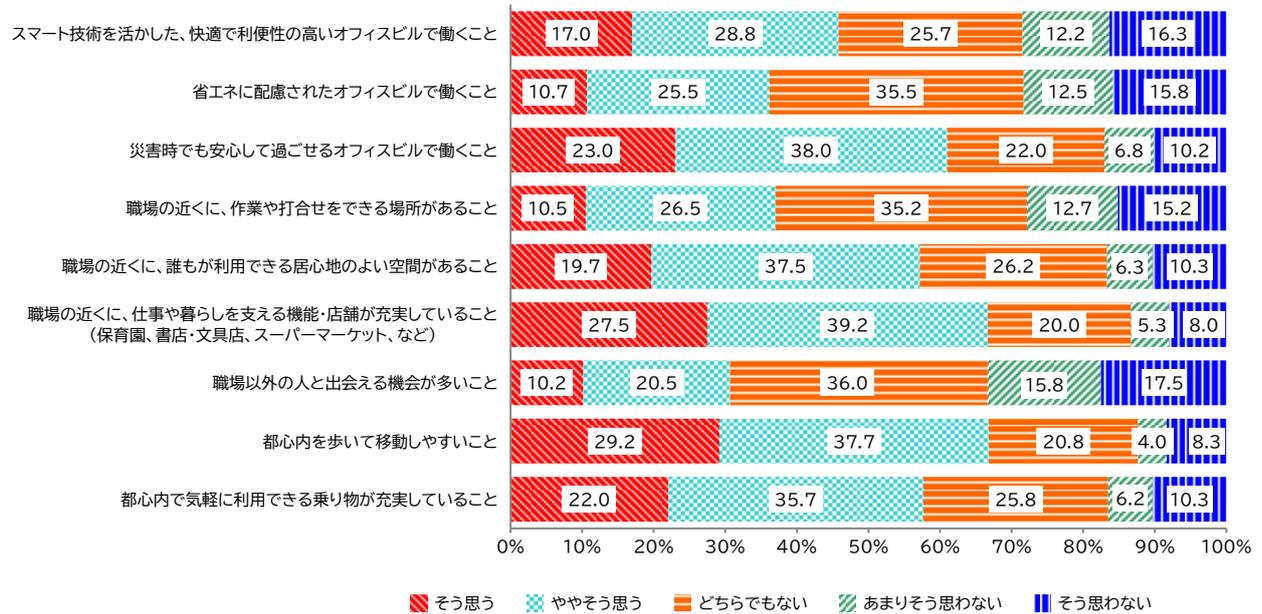
一方で、夫婦+子ども(同居家族含む)やひとり親+子ども(同居家族含む)がいる世帯だと「生活を支えるサービスや店舗が充実している」が5ポイント以上低くなっている。また、ひとり親+子ども(同居家族含む)では、「都心にしかない店舗や商品が集まっている」、「自由に時間を過ごせる場所が多い」(いずれも27.5%)、「職場以外の人と出会い、知り合う機会がある」(5.0%)が全体よりも5ポイント低かった。

	(生活を支えるサービスや店舗が充実している)	気軽に利用できる飲食店が充実している	都心にしかない店舗や商品が集まっている	都心でしかできない活動・体験がある	季節ごとのイベントなど、まちの風景に変化がある	自由に時間を過ごせる場所が多い	職場以外の人と出会い、知り合う機会がある	様々な国籍の人と出会い、知り合う機会がある	その他	特になし
全体(N=600)	30.0	50.5	36.8	16.2	23.5	37.8	11.3	4.8	1.3	16.7
単身者(N=137)	35.0	51.8	40.1	21.2	22.6	41.6	13.1	3.6	2.2	17.5
単身者+同居家族(N=131)	29.0	50.4	33.6	12.2	23.7	39.7	9.9	5.3	1.5	18.3
夫婦(子どもなし・同居家族含む)(N=93)	38.7	59.1	40.9	12.9	23.7	39.8	8.6	4.3	1.1	10.8
夫婦+子ども(同居家族含む)(N=199)	24.6	46.2	36.7	16.1	23.1	35.2	13.6	5.5	0.5	16.6
ひとり親+子ども(同居家族含む)(N=40)	22.5	47.5	27.5	20.0	27.5	27.5	5.0	5.0	2.5	22.5

全体+5pt以上 全体-5pt以下

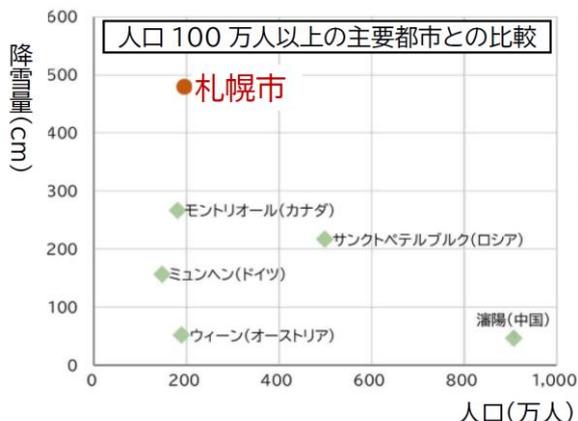
■【Q2-1】あなたは、ご自身が働く環境について、以下の項目に関心はありますか。

「災害時でも安心して過ごせるオフィスビルで働くこと」「職場の近くに、仕事や暮らしを支える機能・店舗が充実していること」「都心内を歩いて移動しやすいこと」についての関心が高く、そう思う、ややそう思うの割合の合計がいずれも6割を超えている。



(設問前の説明)

札幌市は、積雪寒冷地でありながら約 200 万人の人が暮らす、世界でも珍しい都市です。

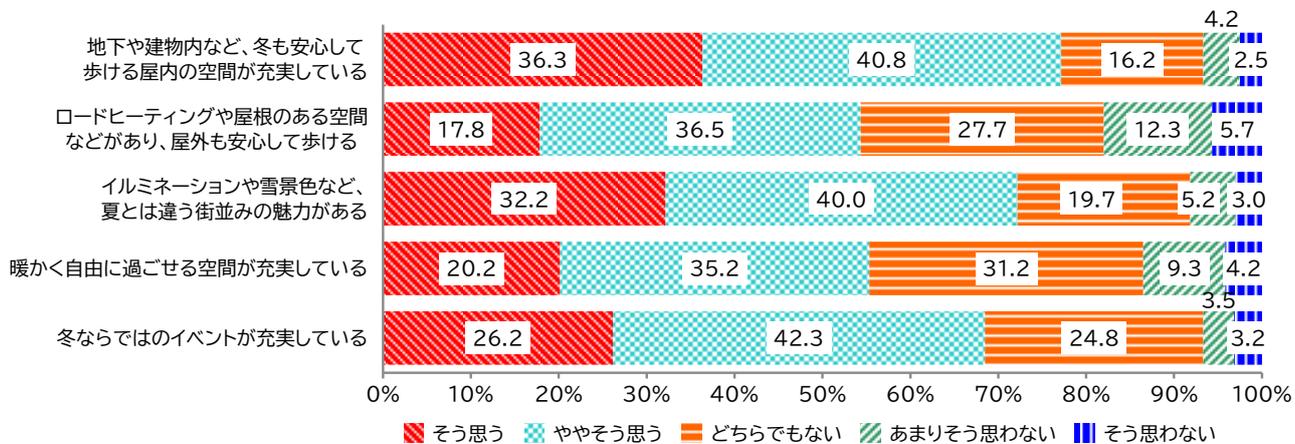


出典:「第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン(札幌市)」



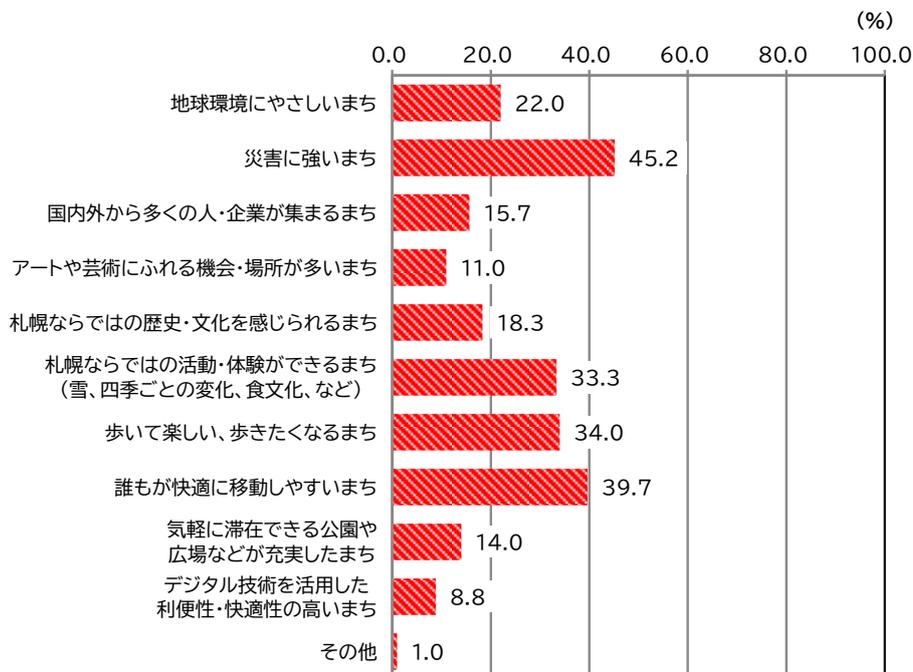
■【Q2-2】あなたは、積雪時の札幌の都心について、どのように思いますか。

「地下や建物内など、冬も安心して歩ける屋内の空間が充実している」「イルミネーションや雪景色など、夏とは違う街並みの魅力がある」についての割合が高く、そう思う、ややそう思うの割合の合計がいずれも 7 割を超えている。



■【Q2-3】あなたは、これからの札幌の都心では、どのようなまちづくりを重視していきべきだと思いますか。〈MA〉

「災害に強いまち」の割合が最も高く 45.2%、次いで「誰もが快適に移動しやすいまち」(39.7%)、「歩いて楽しい、歩きたくなるまち」(34.0%)、「札幌ならではの活動・体験ができるまち」(33.3%)の順であった。



年代別で見ると、18～29歳を除いた全ての年代で「災害に強いまち」の割合が最も高かった。一方で、18～29歳で最も割合が高かったのが「札幌ならではの活動・体験ができるまち」(40.4%)であった。

また、「地球環境にやさしいまち」は年代が上がるごとに、「デジタル技術を活用した利便性・快適性の高いまち」は年代が下がるごとに割合が高くなっている。

	地球環境にやさしいまち	災害に強いまち	国内外から多くの人・企業が集まるまち	アートや芸術にふれる機会・場所が多いまち	札幌ならではの歴史・文化を感じられるまち	札幌ならではの活動・体験ができるまち (雪、四季ごとの変化、食文化、など)	歩いて楽しい、歩きたくなるまち	誰もが快適に移動しやすいまち	気軽に滞在できる公園や広場などが充実したまち	デジタル技術を活用した利便性・快適性の高いまち	その他
全体(N=600)	22.0	45.2	15.7	11.0	18.3	33.3	34.0	39.7	14.0	8.8	1.0
女性(N=300)	23.3	50.7	14.0	12.3	18.0	34.0	32.3	43.7	14.7	7.7	0.3
男性(N=300)	20.7	39.7	17.3	9.7	18.7	32.7	35.7	35.7	13.3	10.0	1.7
18～29歳(N=94)	12.8	31.9	14.9	11.7	22.3	40.4	34.0	36.2	13.8	14.9	-
30～39歳(N=137)	19.0	44.5	14.6	11.7	13.1	29.9	35.0	44.5	11.7	12.4	-
40～49歳(N=124)	22.6	44.4	19.4	12.9	17.7	32.3	31.5	41.9	12.1	8.9	0.8
50～59歳(N=125)	24.0	48.0	16.0	7.2	21.6	33.6	30.4	35.2	12.8	7.2	2.4
60歳以上(N=120)	30.0	54.2	13.3	11.7	18.3	32.5	39.2	39.2	20.0	1.7	1.7

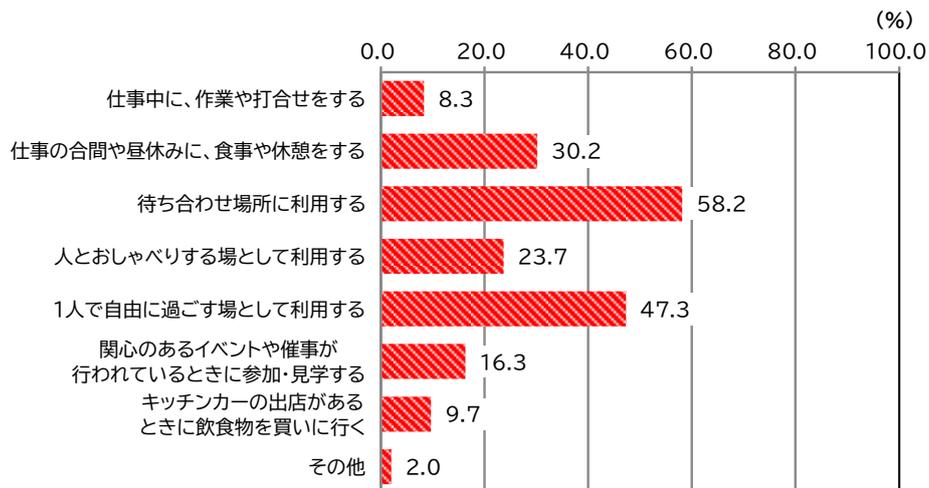
(設問前の説明)

札幌市では、市民や来街者の皆様が都心で豊かな時間を過ごせるよう、誰もが気軽に利用できる空間の創出を進めています。



■【Q3-1】あなたは、こうした空間をどのようなときに利用したいと思いますか。<MA>

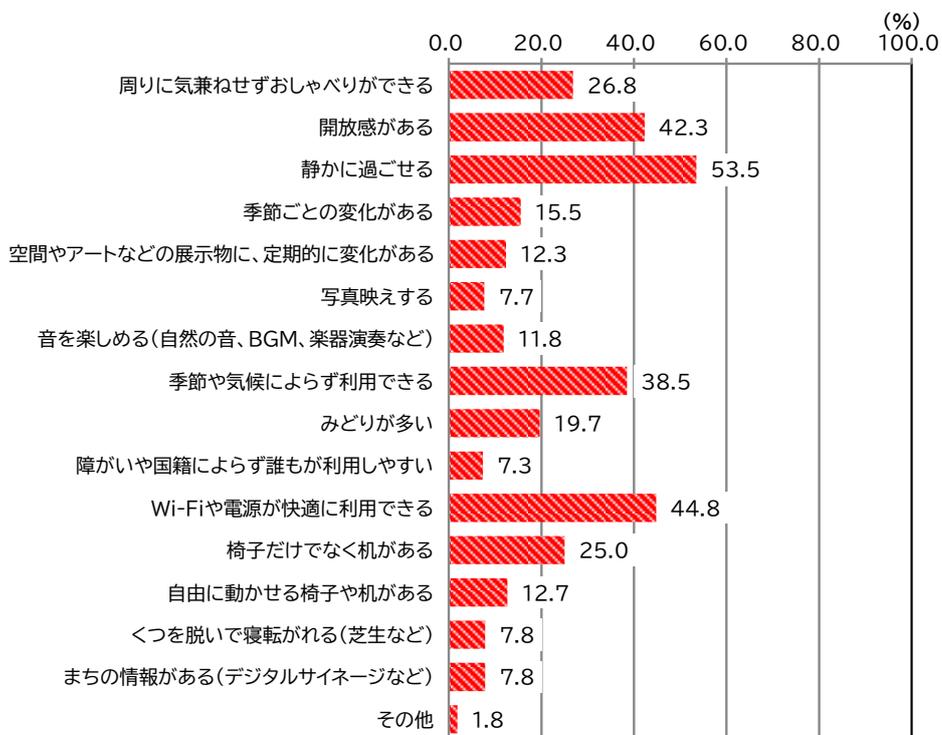
「待ち合わせ場所に利用する」の割合が最も高く 58.2%、次いで「1人で自由に過ごす場として利用する」(47.3%)、「仕事の合間や昼休みに、食事や休憩をする」(30.2%)の順であった。



■【Q3-2】あなたは、どのような空間であれば、積極的に利用したいと思いますか。

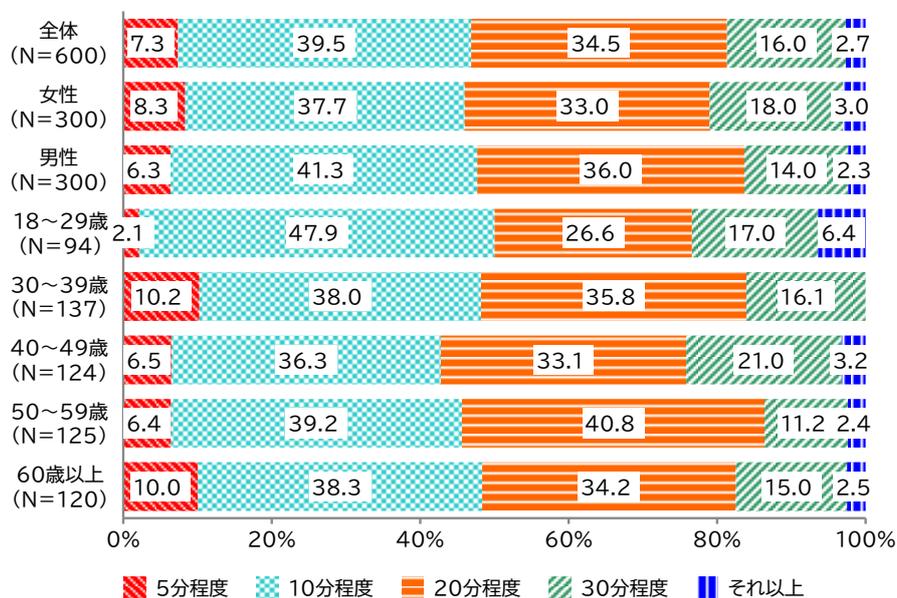
<MA>

「静かに過ごせる」の割合が最も高く 53.5%、次いで「Wi-Fi や電源が快適に利用できる」(44.8%)、「開放感がある」(42.3%)、「季節や気候によらず利用できる」(38.5%)の順であった。



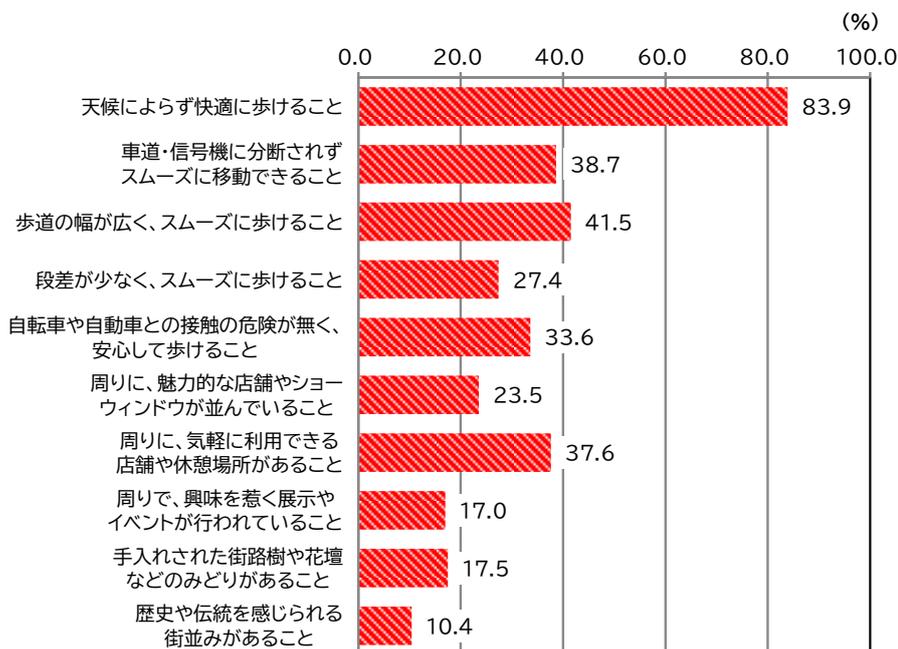
■【Q3-3】あなたは、普段どの程度の時間が掛かる距離だと歩いて移動しようと思いますか。 <SA>

全体では「10分程度」の割合が最も高く39.5%、次いで「20分程度」(34.5%)、「30分程度」(16.0%)の順となった。
性別・年代別にみても大きな差はみられなかった。



■【Q3-4】あなたは、都心内を移動する場合、どのような歩行環境があれば歩いて移動しようと思いますか。 <MA>

「天候によらず快適に歩けること」の割合が最も高く83.9%、次いで「歩道の幅が広く、スムーズに歩けること」(41.5%)、「車道・信号機に分断されずスムーズに移動できること」(38.7%)、「周りに、気軽に利用できる店舗や休憩場所があること」(37.6%)の順であった。



性別でみると、女性は「段差が少なく、スムーズに歩けること」「周りに、魅力的な店舗やショーウィンドウが並んでいること」「周りに、気軽に利用できる店舗や休憩場所があること」「周りで、興味を惹く展示やイベントが行われていること」「手入れされた街路樹や花壇などのみどりがあること」が全体より5ポイント以上高かった。一方で、同様の項目における男性の割合は、いずれも全体より5ポイント以上低く、男女間で11.0～18.0ポイントの差があった。

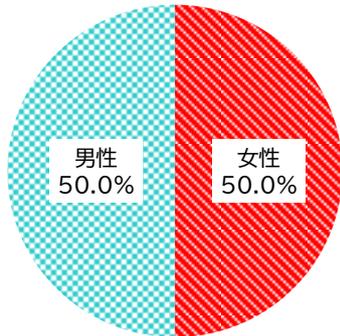
年代別でみると、60歳以上において「段差が少なく、スムーズに歩けること」「自転車や自動車との接触の危険が無く、安心して歩けること」「手入れされた街路樹や花壇などのみどりがあること」が全体より5ポイント以上高かった。

	天候によらず快適に歩けること	ムズ・信号機に移動できること	車道・幅が広く、スムーズに歩けること	歩道の幅が広く、スムーズに歩けること	段差が少なく、スムーズに歩けること	が無く、安心して歩けること	自転車や自動車との接触の危険	ウイリンド、魅力的な店舗やショー	や休憩場所があること	ントで行われ、興味を惹く展示やイ	の手入れされた街路樹や花壇など	が歴史や伝統を感じられる街並み
全体(N=600)	83.2	38.3	41.2	27.2	33.3	23.3	37.3	16.8	17.3	10.3		
女性(N=300)	87.7	38.0	45.7	32.7	34.3	31.3	46.3	22.7	23.3	12.0		
男性(N=300)	78.7	38.7	36.7	21.7	32.3	15.3	28.3	11.0	11.3	8.7		
18～29歳(N=94)	79.8	40.4	41.5	20.2	28.7	23.4	38.3	19.1	18.1	10.6		
30～39歳(N=137)	84.7	39.4	43.8	27.7	32.8	25.5	35.0	19.0	16.8	11.7		
40～49歳(N=124)	82.3	38.7	46.0	22.6	33.9	24.2	38.7	17.7	15.3	12.1		
50～59歳(N=125)	80.8	31.2	35.2	25.6	28.8	21.6	33.6	12.0	13.6	3.2		
60歳以上(N=120)	87.5	42.5	39.2	38.3	41.7	21.7	41.7	16.7	23.3	14.2		

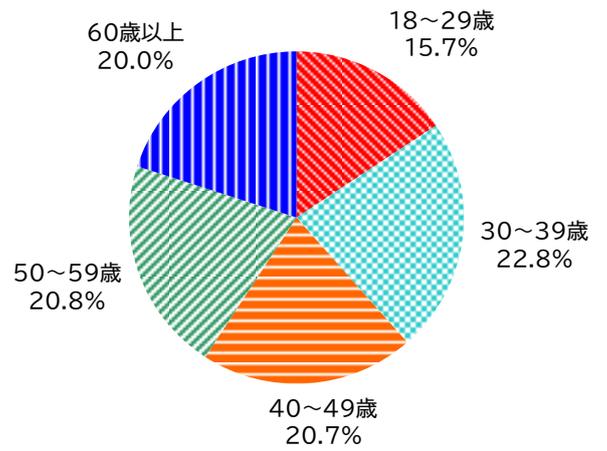
全体+5pt以上 全体-5pt以下

【回答者属性】

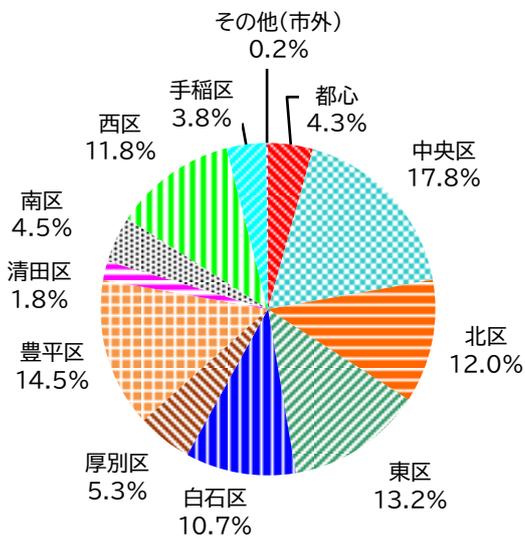
■【F1】性別 <SA>



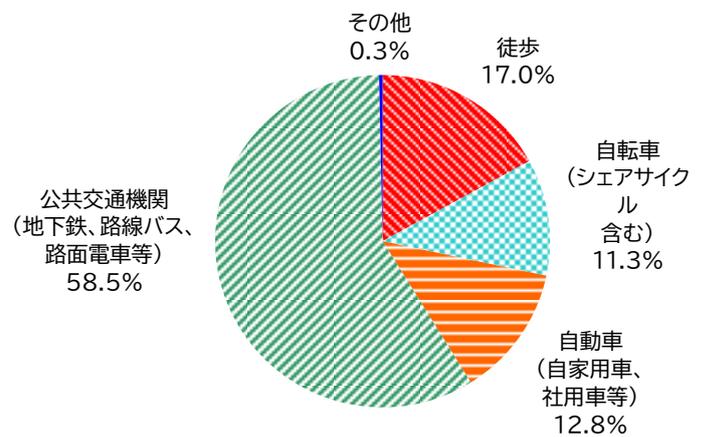
■【F2】年代 <SA>



■【F3】居住地 <SA>



■【F4】主な交通手段 <SA>



(2)調査 B(高校生・大学生向け)

■調査対象:札幌市内の学校へ通う高校生・大学生

■調査方法:インターネット調査

※市立高校・市内大学へ調査主旨と回答ページの QR コード・URL を配信のうえ札幌市から協力を依頼

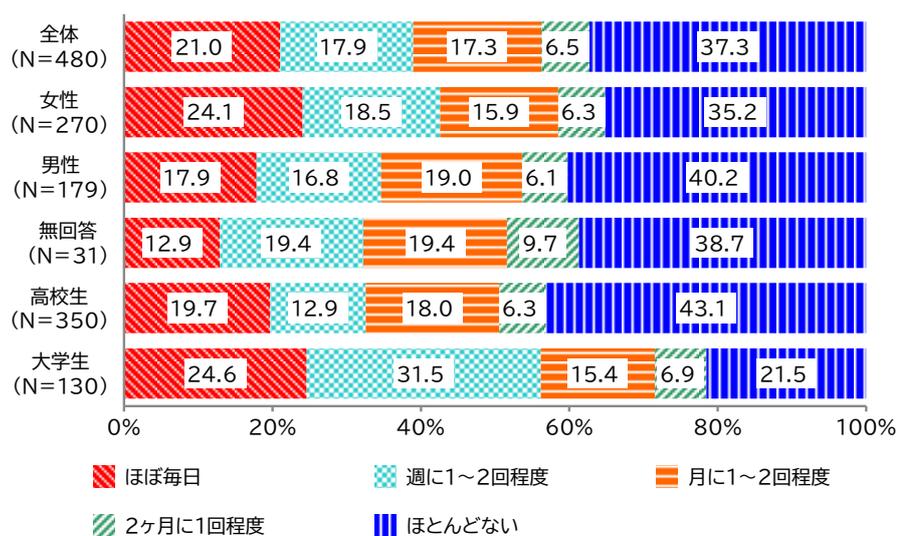
■配信期間:令和 6 年 7 月 18 日～令和 6 年 8 月 9 日

■回収件数:480 件

■【Q1-1-1】あなたは、札幌の都心で過ごすことがどのくらいありますか(乗換のみで立ち寄る場合は除きます)。(学校へ行く日) <SA>

全体では「ほとんどない」の割合が最も高く 37.3%、次いで「ほぼ毎日」(21.0%)、「週に 1～2 回程度」(17.9%)であった。

性別で見ると、「ほぼ毎日」の割合は男性に比べ女性で高く、男女間で 5 ポイント以上の差がみられる。また、大学生は「ほぼ毎日」「週に 1～2 回程度」を合わせた割合が 56.1%と 5 割を超えており、高校生(32.6%)よりも 20 ポイント以上高い。

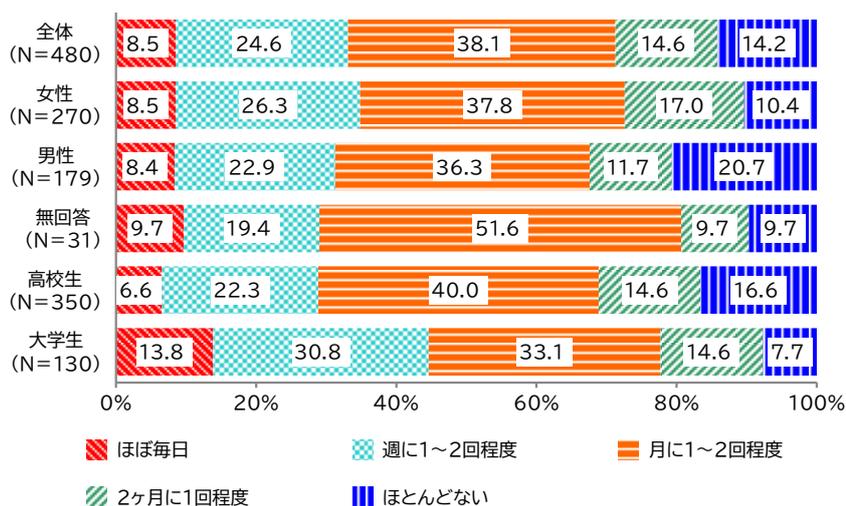


※グラフ中「無回答」は、性別を「無回答」とした回答者(以降、同じ)

■【Q1-1-2】あなたは、札幌の都心で過ごすことがどのくらいありますか(乗換のみで立ち寄る場合は除きます)。(学校へ行かない日) <SA>

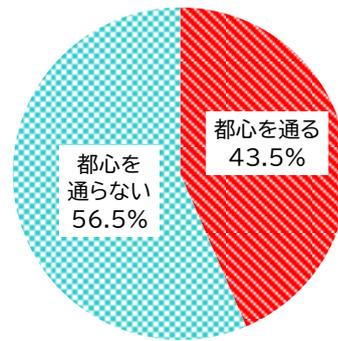
全体では「月に1~2回程度」の割合が最も高く38.1%、次いで「週に1~2回程度」(24.6%)、「2ヶ月に1回程度」(14.6%)の順であった。高校生・大学生の7割以上が、「月に1回」以上は都心で時間を過ごしている。

性別でみると、男性は「ほとんどない」が20.7%と、女性(10.4%)より10ポイント以上高い。また、大学生は「ほぼ毎日」「週に1~2回程度」を合わせた割合が44.6%と高く、高校生と差がみられた。

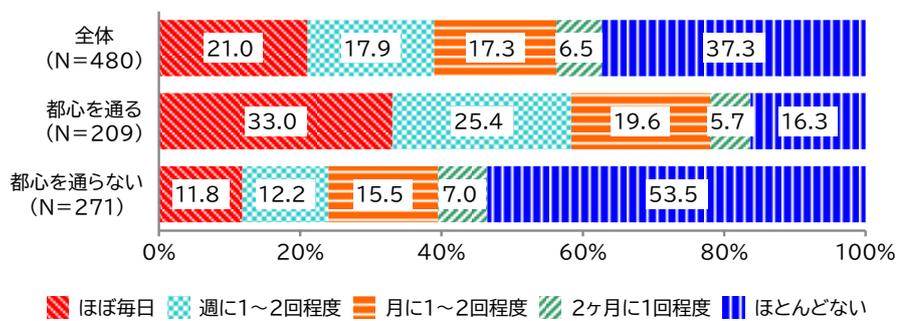


(F3 通学ルート)

通学ルートについて、「都心を通らない」は56.5%、「都心を通る」は43.5%であった。

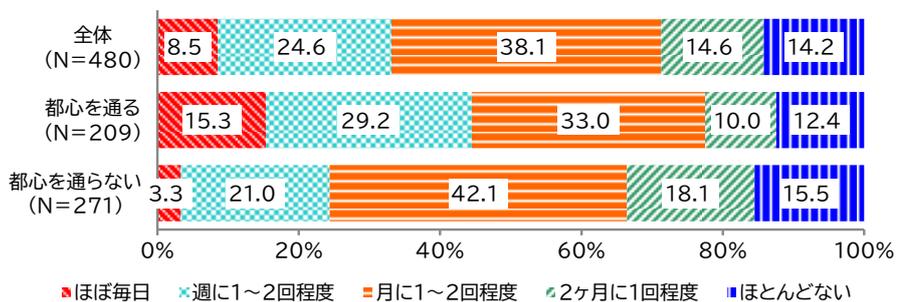


通学ルート別に都心で過ごす頻度をみたとところ、学校へ行く日では、通学ルートが都心を通る人は「ほぼ毎日」「週に1~2回程度」を合わせると58.4%であった。一方、通学ルートが都心を通らない人は「ほとんどない」が53.5%であった。



学校へ行かない日では、通学ルートが都心を通る人は「ほぼ毎日」「週に1~2回程度」を合わせると44.5%で、学校へ行く日と比べると10ポイント以上も下回っている。

また、通学ルートが都心を通らない人は、「月に1~2回程度」の割合が42.1%と最も高く、学校へ行く日と比べると20ポイント以上も上回っている。

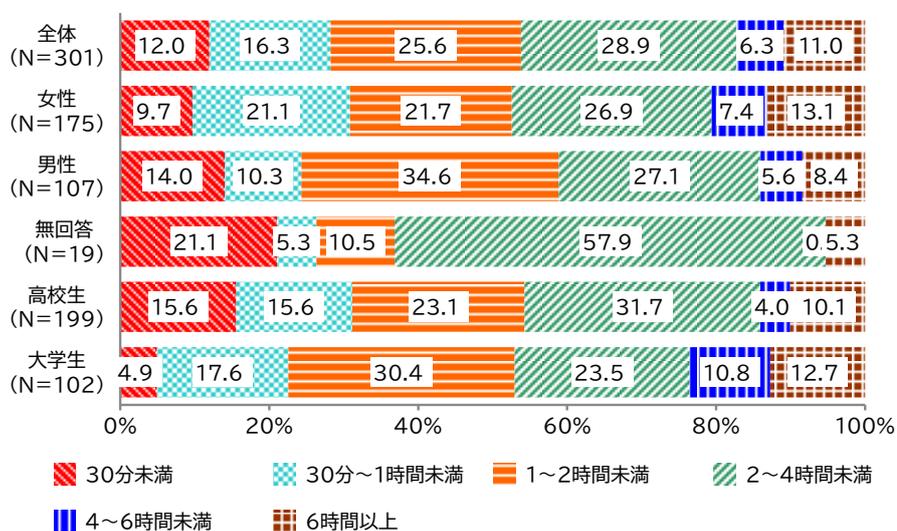


■【Q1-2-1】あなたは、札幌の都心で過ごすとき、どのくらいの時間滞在することが多いですか。(学校へ行く日) <SA>

全体では、「2～4時間」の割合が最も高く28.9%、次いで「1～2時間」(25.6%)、「30分～1時間」(16.3%)の順であった。

性別で見ると、女性は「2～4時間」(26.9%)、男性は「1～2時間」(34.6%)の割合が最も高い。また、2時間以上の割合の合計は女性(47.4%)の方が男性(41.1%)よりも高く、女性の方がより長時間滞在する傾向がみられる。

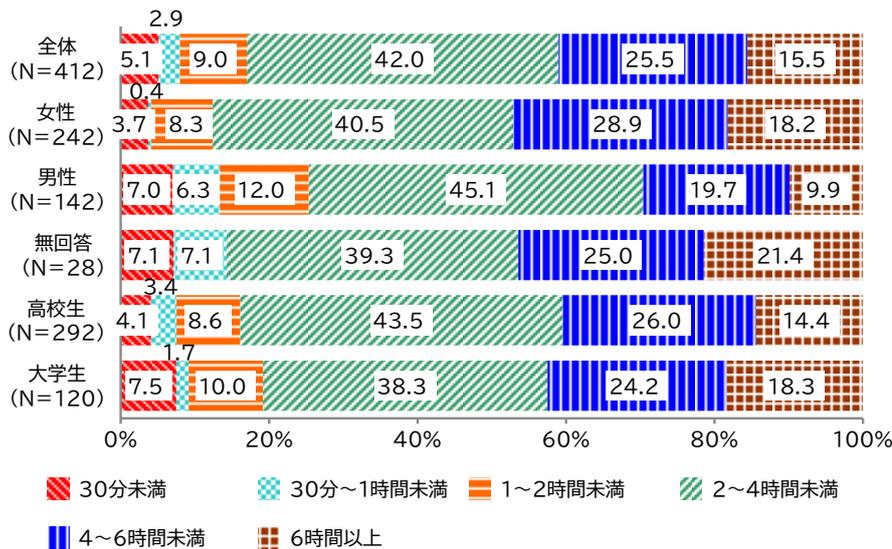
属性別で見ると、高校生は「2～4時間」(31.7%)、大学生は「1～2時間」(30.4%)の割合が最も高い。また、1時間未満までの割合の合計は、高校生(31.2%)の方が大学生(22.5%)より高いが、4時間以上の割合の合計は大学生(23.5%)の方が高校生(15.1%)より高く、大学生のほうが長時間滞在する傾向がみられる。



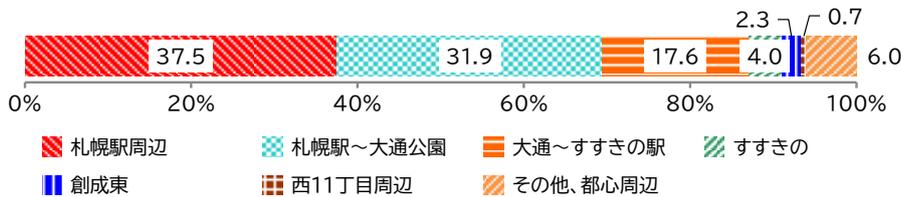
■【Q1-2-2】あなたは、札幌の都心で過ごすとき、どのくらいの時間滞在することが多いですか。(学校へ行かない日) <SA>

全体では、「2～4時間」の割合が最も高く42.0%、次いで「4～6時間」(25.5%)、「6時間以上」(15.5%)の順であった。

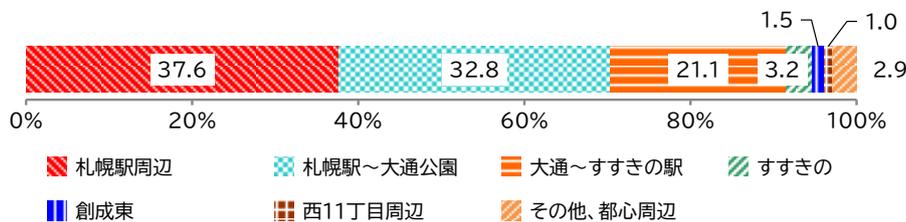
性別でみると、2時間以上の滞在時間においては、女性の割合が87.6%と男性(74.7%)より10ポイント以上高く、女性の滞在時間が長い傾向がみられる。
高校生・大学生の滞在時間に大きな差はみられない。



■【Q1-3-1】(Q1-1-1「5 ほとんどない」以外を回答した人限定)あなたは、都心のどのエリアで過ごすことが一番多いですか。(学校へ行く日) <SA>



■【Q1-3-2】(Q1-1-2「5 ほとんどない」以外を回答した人限定)あなたは、都心のどのエリアで過ごすことが一番多いですか。(学校へ行かない日) <SA>



学校へ行く日では、「札幌駅周辺」の割合が最も高く37.5%、次いで「札幌駅～大通公園」(31.9%)、「大通～すすきの駅」(17.6%)の順であった。

また、学校へ行かない日では、Q3-1(学校へ行く日)同様、「札幌駅周辺」(37.6%)の割合が最も高い。次いで「札幌駅～大通公園」(32.8%)、「大通～すすきの駅」(21.1%)と、学校がある日と比べて大きな差はなかった。

また、学校へ行く日と行かない日を比較すると、いずれのエリアも同じエリアで過ごす割合が最も高くなっている。学校へ行く日に「札幌駅周辺」で過ごす人は「札幌駅～大通公園」エリアへ、学校へ行く日に「札幌駅～大通公園」「大通～すすきの駅」エリアで過ごす人は「札幌駅周辺」エリアで過ごす割合もやや高くなっている。

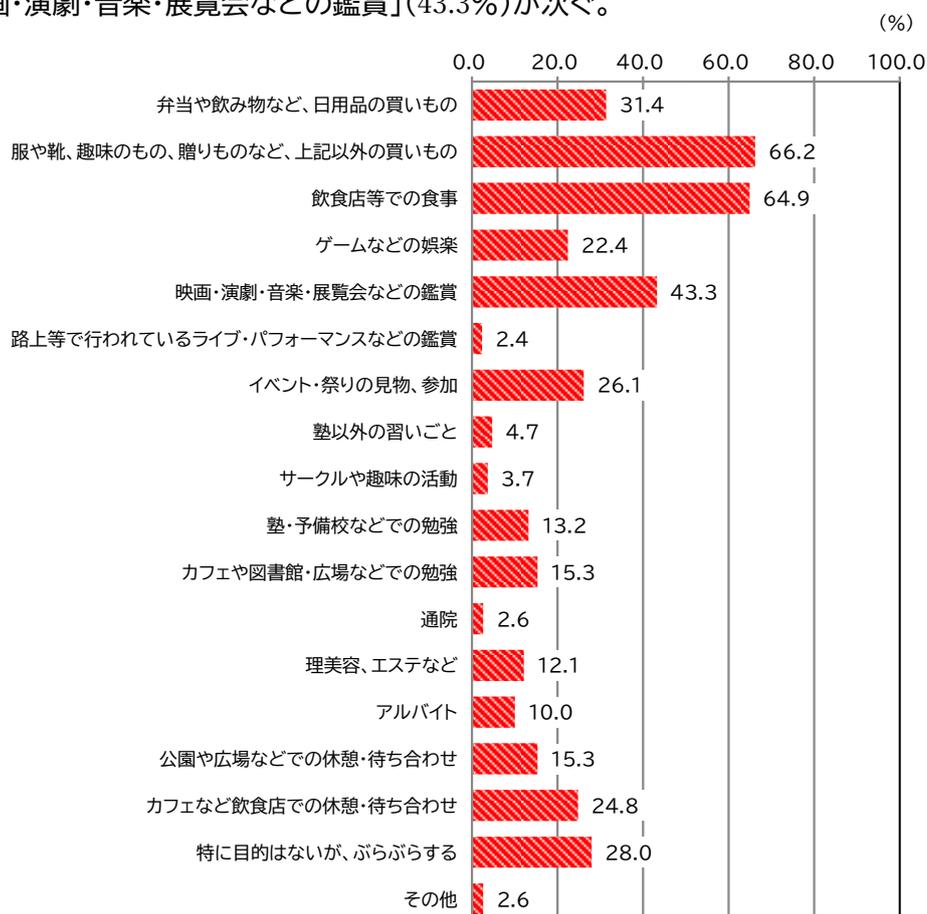
↓学校へ行かない日

	札幌 駅 周 辺	札幌 駅 ～ 大 通 公 園	大 通 ～ す す きの 駅	す す きの	創 成 東	西 1 1 丁 目 周 辺	そ の 他 、 都 心 周 辺
全体(N=271)	35.8	33.2	22.1	3.0	1.8	0.7	3.3
↓ 学 校 へ 行 く 日							
札幌駅周辺(N=104)	64.4	22.1	11.5	1.9	-	-	-
札幌駅～大通公園(N=86)	17.4	62.8	16.3	1.2	-	1.2	1.2
大通～すすきの駅(N=47)	21.3	17.0	59.6	2.1	-	-	-
すすきの(N=10)	10.0	30.0	20.0	40.0	-	-	-
創成東(N=7)	14.3	-	-	-	71.4	-	14.3
西11丁目周辺(N=2)	-	50.0	-	-	-	50.0	-
その他、都心周辺(N=15)	20.0	6.7	26.7	-	-	-	46.7

第1位 第2位 第3位

■【Q1-4】(Q1-1-1 または Q1-1-2「4 2ヶ月に1回程度」「5 ほとんどない」以外を回答した人限定)あなたは、都心で以下のような活動をすることがありますか。おおよそ月に1回以上行う活動をすべてお答えください。<MA>

「服や靴、趣味のもの、贈りものなどの買い物」(66.2%)と「飲食店等での食事」(64.9%)の割合が特に高く、「映画・演劇・音楽・展覧会などの鑑賞」(43.3%)が次ぐ。



性別で見ると、女性は「服や靴、趣味のもの、贈りものなど、日用品以外の買いもの」「カフェなど飲食店での休憩・待ち合わせ」が、男性は「ゲームなどの娯楽」が全体より5ポイント以上高かった。

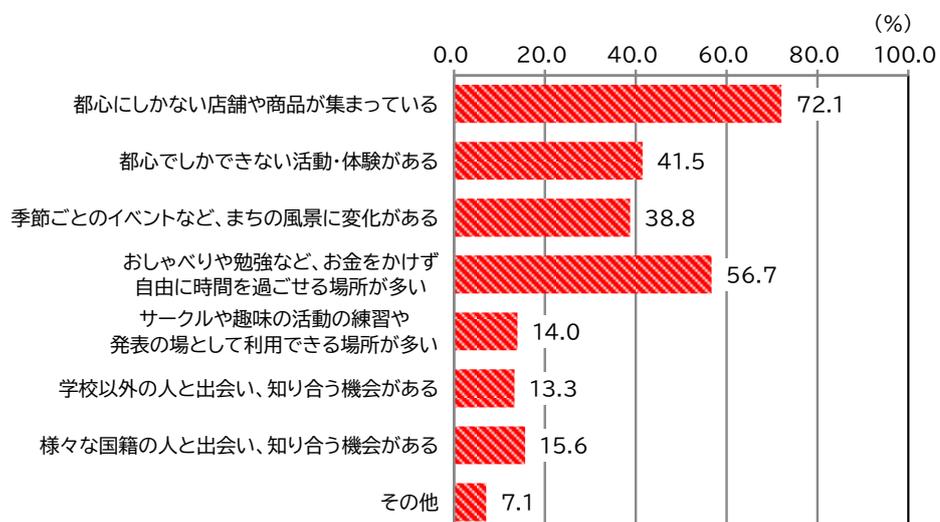
また、大学生は「弁当や飲み物など、日用品の買いもの」「服や靴、趣味のもの、贈りものなど、日用品以外の買いもの」「飲食店等での食事」「カフェや図書館・広場などでの勉強」「理美容・エステなど」「アルバイト」「特に目的はないがぶらぶらする」が全体より5ポイント以上高かった。

	弁当や飲み物など、日用品の買いもの	服や靴、趣味のもの、贈りものなど、日用品以外の買いもの	飲食店等での食事	ゲームなどの娯楽	映画・演劇・音楽・展覧会などの鑑賞	路上でマンスなどの鑑賞	イベント・祭りの見物、参加	塾以外の習いごと	サークルや趣味の活動
全体(N=379)	31.4	66.2	64.9	22.4	43.3	2.4	26.1	4.7	3.7
女性(N=217)	35.0	76.0	69.1	18.0	43.3	2.8	27.2	5.5	2.3
男性(N=137)	26.3	51.8	56.9	28.5	43.1	1.5	24.1	1.5	5.1
無回答(N=25)	28.0	60.0	72.0	28.0	44.0	4.0	28.0	16.0	8.0
高校生(N=264)	28.8	62.5	59.1	25.4	44.3	1.5	25.0	5.3	2.3
大学生(N=115)	37.4	74.8	78.3	15.7	40.9	4.3	28.7	3.5	7.0
	勉強・予備校などでの勉強	カフェや図書館・広場	通院	理美容、エステなど	アルバイト	公園や広場などでの休憩・待ち合わせ	カフェなど飲食店で	特に目的はないが、ぶらぶらする	その他
全体(N=379)	13.2	15.3	2.6	12.1	10.0	15.3	24.8	28.0	2.6
女性(N=217)	11.5	17.1	2.8	15.7	12.0	14.3	31.8	26.3	2.3
男性(N=137)	15.3	12.4	2.2	5.1	8.0	15.3	12.4	27.7	3.6
無回答(N=25)	16.0	16.0	4.0	20.0	4.0	24.0	32.0	44.0	-
高校生(N=264)	17.8	12.5	1.5	6.4	0.8	15.2	23.1	24.6	2.7
大学生(N=115)	2.6	21.7	5.2	25.2	31.3	15.7	28.7	35.7	2.6

全体+5pt以上 全体-5pt以下

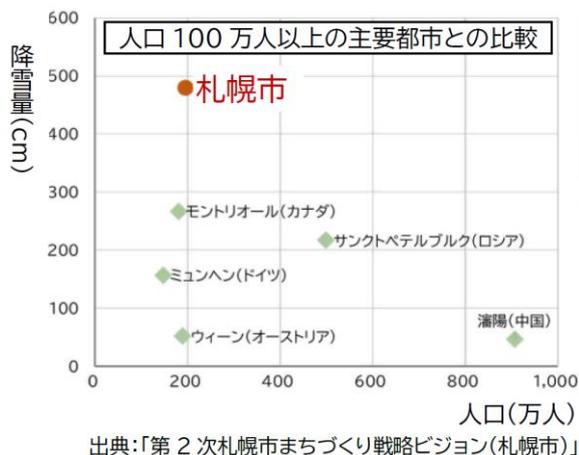
■【Q1-5】あなたは、都心がどのような場所だと何度も行きたくなると思いますか。 <MA>

「都心にしかない店舗や商品が集まっている」の割合が最も高く72.1%、次いで「おしゃべりや勉強など、お金をかけず自由に時間を過ごせる場所が多い」(56.7%)、「都心でしかできない活動・体験がある」(41.5%)、「季節ごとのイベントなど、まちの風景に変化がある」(38.8%)の順であった。



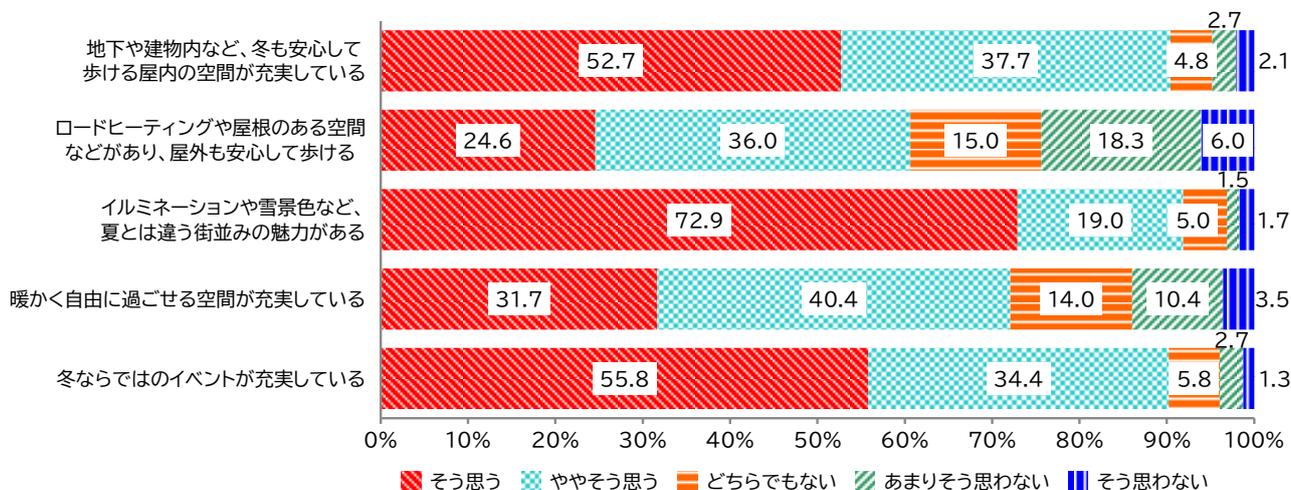
(設問前の説明)

札幌市は、積雪寒冷地でありながら約 200 万人の人が暮らす、世界でも珍しい都市です。



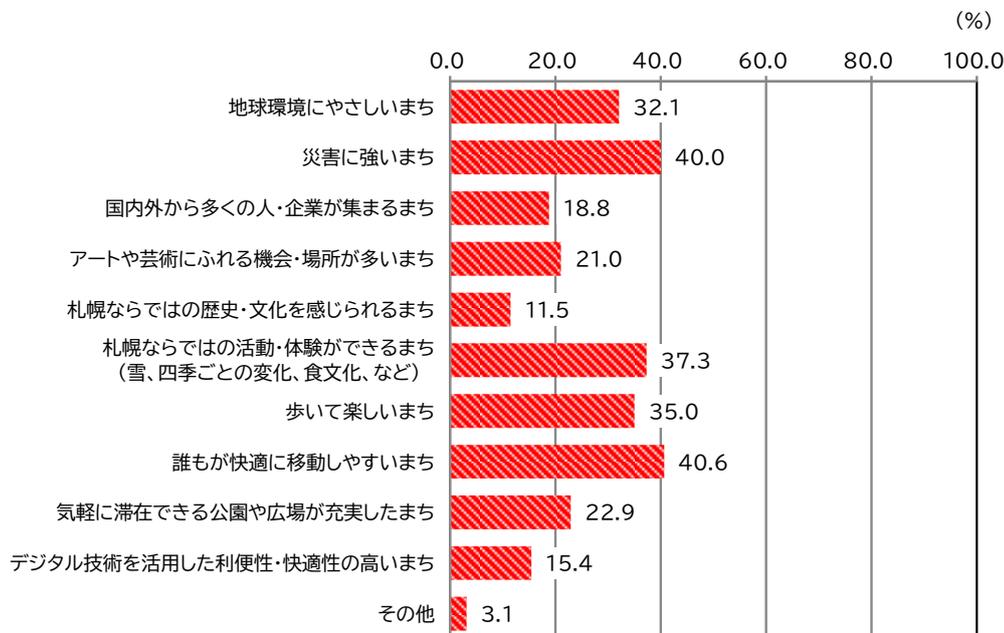
■【Q2-1】あなたは、積雪時の札幌の都心について、どのように思いますか。 <SA>

「イルミネーションや雪景色など、夏とは違う街並みの魅力がある」は、そう思うの割合が特に高く 72.9%であった。他にも「冬ならではのイベントが充実している」(55.8%)、「地下や建物内など、冬も安心して歩ける屋内の空間が充実している」(52.7%)が 5 割を超えている。



■【Q2-2】あなたは、これからの札幌の都心では、どのようなまちづくりを重視していくべきだと思いますか。〈MA〉

「誰もが快適に移動しやすいまち」(40.6%)と「災害に強いまち」(40.0%)の割合が特に高く、ともに4割以上であった。他にも「札幌ならではの活動・体験ができるまち」(37.3%)、「歩いて楽しいまち」(35.0%)、「地球環境にやさしいまち」(32.1%)が3割以上となった。



性別でみると、男性は「歩いて楽しいまち」(40.8%)、「デジタル技術を活用した利便性・快適性の高いまち」(21.8%)が全体より5ポイント以上高く、一方で「アートや芸術にふれる機会・場所が多いまち」「誰もが快適に移動しやすいまち」が全体より5ポイント以上低かった。

また、大学生は「災害に強いまち」「札幌ならではの活動・体験ができるまち」が全体より5ポイント以上高かった。

	地球環境にやさしいまち	災害に強いまち	国内外から多くの人・企業が集まるまち	アートや芸術にふれる機会・場所が多いまち	札幌ならではの歴史・文化を感じられるまち	札幌ならではの活動・体験ができるまち (雪、四季ごとの活動・変化・体験、食文化、など)	歩いて楽しいまち	誰もが快適に移動しやすいまち	気軽に滞在できる公園や広場が充実したまち	デジタル技術を活用した利便性・快適性の高いまち	その他
全体(N=480)	32.1	40.0	18.8	21.0	11.5	37.3	35.0	40.6	22.9	15.4	3.1
女性(N=270)	34.4	40.0	16.3	24.4	11.5	40.4	30.7	45.2	25.2	12.2	1.1
男性(N=179)	29.6	40.8	21.8	14.5	11.7	33.5	40.8	33.0	19.6	21.8	5.0
無回答(N=31)	25.8	35.5	22.6	29.0	9.7	32.3	38.7	45.2	22.6	6.5	9.7
高校生(N=350)	32.6	38.0	18.3	21.7	12.0	33.1	33.1	42.0	22.6	17.1	4.0
大学生(N=130)	30.8	45.4	20.0	19.2	10.0	48.5	40.0	36.9	23.8	10.8	0.8

全体+5pt以上 全体-5pt以下

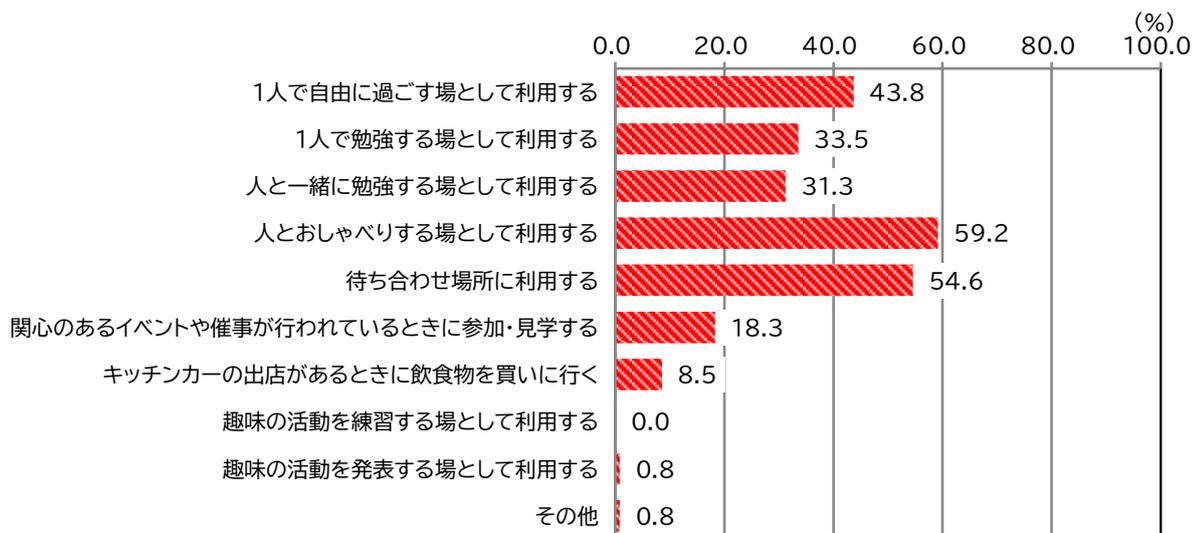
(設問前の説明)

札幌市では、市民や来街者の皆様が都心で豊かな時間を過ごせるよう、誰もが気軽に利用できる空間の創出を進めています。



■【Q3-1】あなたは、こうした空間をどのようなときに利用したいと思いますか。<MA>

「人とおしゃべりする場として利用する」の割合が最も高く 59.2%、次いで「待ち合わせ場所に利用する」(54.6%)、「1人で自由に過ごす場として利用する」(43.8%)の順であった。



性別でみると、女性は「人とおしゃべりする場として利用する」の割合が全体よりも高く 65.9%であった。一方、男性は「人と一緒に勉強する場として利用する」(25.7%)、「人とおしゃべりする場として利用する」(47.5%)などは全体よりも 5 ポイント以上低かった。

また、大学生は「1人で自由に過ごす場として利用する」(53.1%)や「待ち合わせ場所に利用する」(63.8%)が全体より 5 ポイント以上高く、「人と一緒に勉強する場として利用する」(20.0%)が全体より 5 ポイント以上低かった。

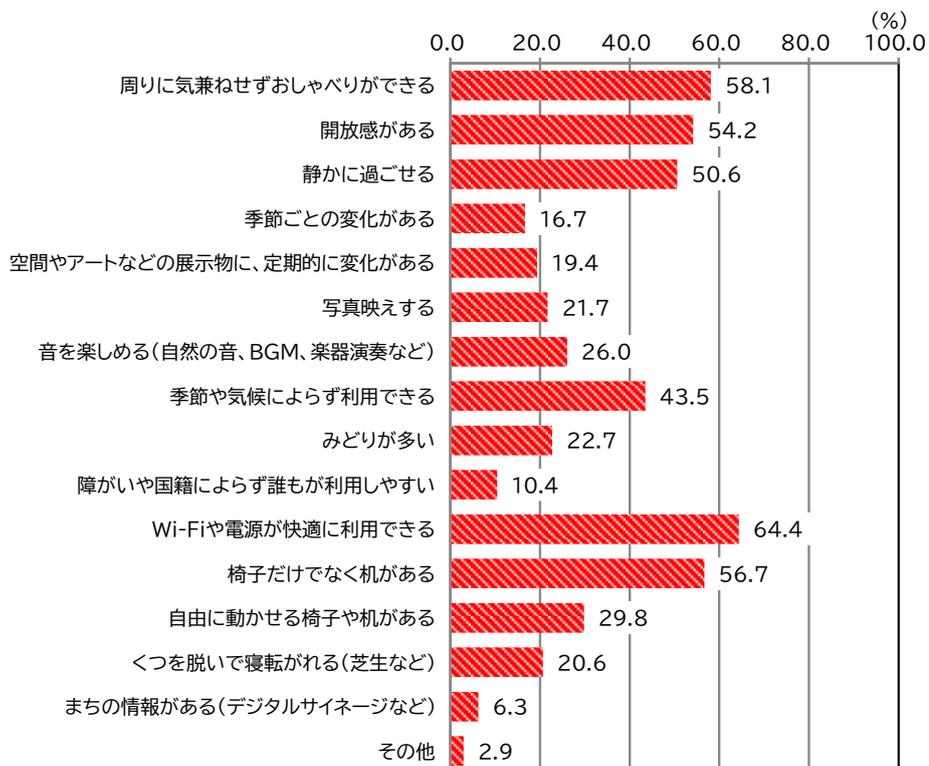
	1人で自由に過ごす場として利用	1人で勉強する場として利用	人と一緒に勉強する場として利用	人とおしゃべりする場として利用	待ち合わせ場所に利用	関心のあるイベントや催事が行われるときに参加・見学する	キッチンカーの出店があるときに飲食物を買っていく	趣味の活動を練習する場として利用	趣味の活動を発表する場として利用	その他
全体(N=480)	43.8	33.5	31.3	59.2	54.6	18.3	8.5	-	0.8	0.8
女性(N=270)	43.7	35.2	33.3	65.9	52.2	18.1	10.4	-	1.5	0.4
男性(N=179)	41.9	29.6	25.7	47.5	59.2	17.9	4.5	-	-	0.6
無回答(N=31)	54.8	41.9	45.2	67.7	48.4	22.6	16.1	-	-	6.5
高校生(N=350)	40.3	33.4	35.4	58.0	51.1	17.1	9.4	-	0.6	0.6
大学生(N=130)	53.1	33.8	20.0	62.3	63.8	21.5	6.2	-	1.5	1.5

全体+5pt以上 全体-5pt以下

■【Q3-2】あなたは、どのような空間であれば、積極的に利用したいと思いますか。

<MA>

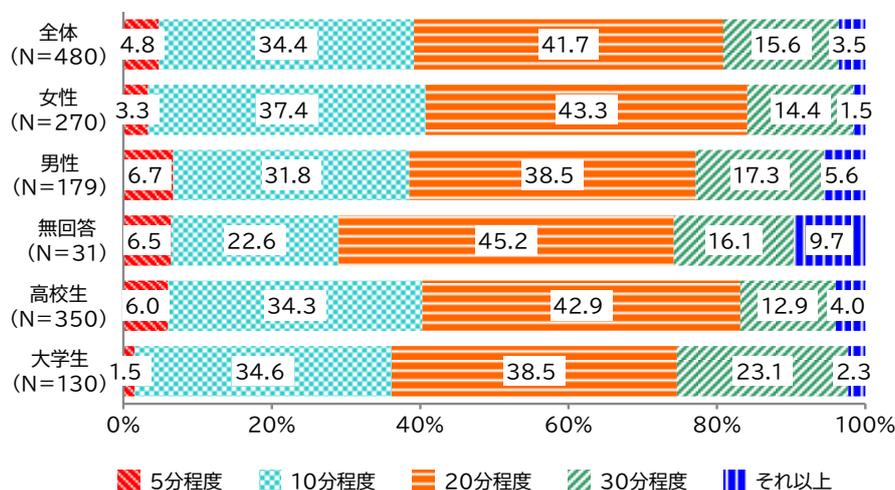
「Wi-Fi や電源が快適に利用できる」の割合が最も高く 64.4%、次いで「周りに気兼ねせずおしゃべりができる」(58.1%)、「椅子だけでなく机がある」(56.7%)、「開放感がある」(54.2%)、「静かに過ごせる」(50.6%)の順であった。



■【Q3-3】あなたは、普段どの程度の時間が掛かる距離だと歩いて移動しようと思いますか。 <SA>

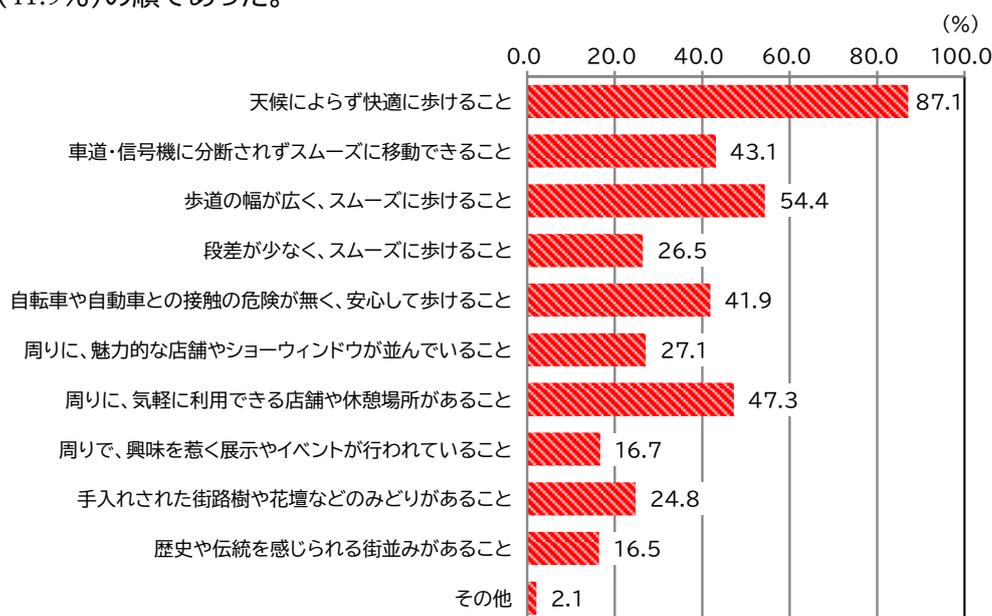
全体では「20分程度」の割合が最も高く41.7%、次いで「10分程度」(34.4%)、「30分程度」(15.6%)の順であった。

また、大学生は「30分程度」の割合が高校生に比べて高く、10ポイント以上の差がみられた。



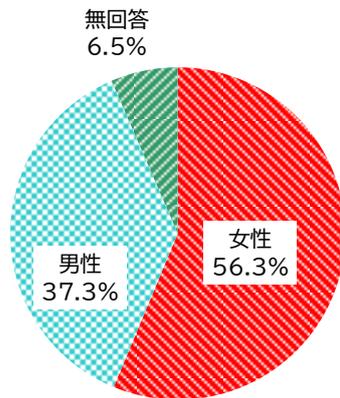
■【Q3-4】あなたは、都心内を移動する場合、どのような歩行環境があれば歩いて移動しようと思いますか。 <MA>

「天候によらず快適に歩けること」の割合が最も高く87.1%、次いで「歩道の幅が広く、スムーズに歩けること」(54.4%)、「周りに、気軽に利用できる店舗や休憩場所があること」(47.3%)、「車道・信号機に分断されずスムーズに移動できること」(43.1%)、「自転車や自動車との接触の危険が無く、安心して歩けること」(41.9%)の順であった。

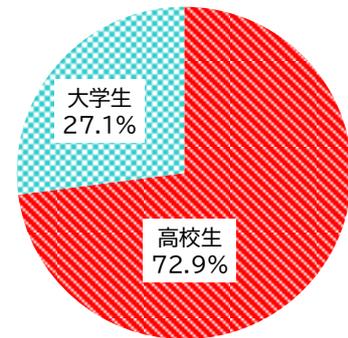


【回答者属性】

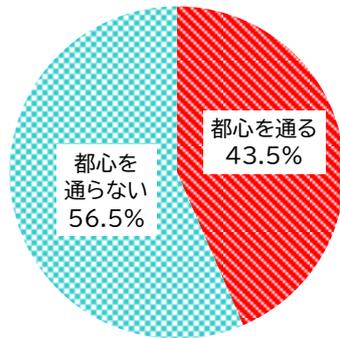
■【F1】性別 <SA>



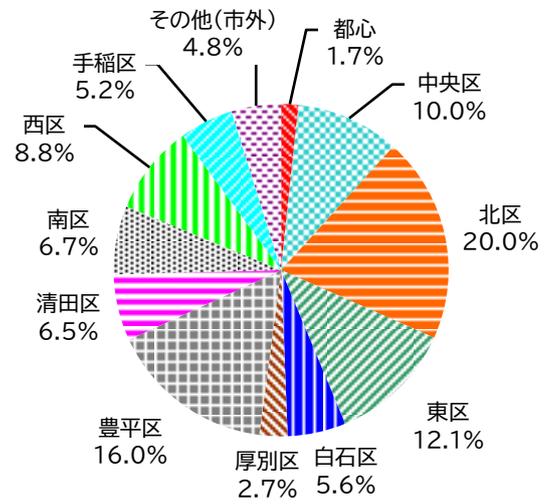
■【F2】年代 <SA>



■【F3】普段の通学ルート<SA>



■【F4】居住地 <SA>

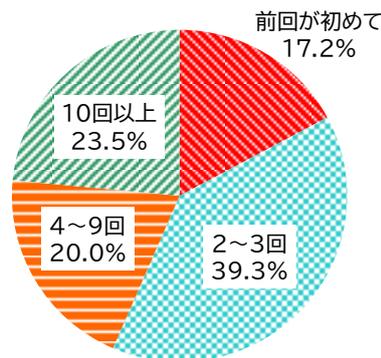


(3)調査 C(国内からの来街者向け)

- 調査対象:過去1年以内に札幌都心を訪れたことがある道外居住者
- 調査方法:インターネット調査(楽天インサイト)
- 配信期間:令和6年7月26日~令和6年7月30日
- 回収件数:600件

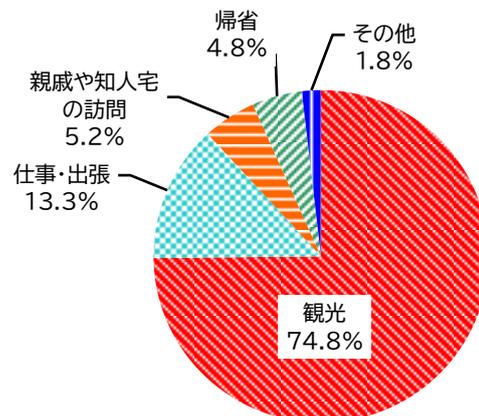
■【Q1-1】あなたは、札幌の都心を訪れたことが何回ありますか。<SA>

「2~3回」の割合が最も高く39.3%、次いで「10回以上」(23.5%)、「4~9回」(20.0%)の順であった。



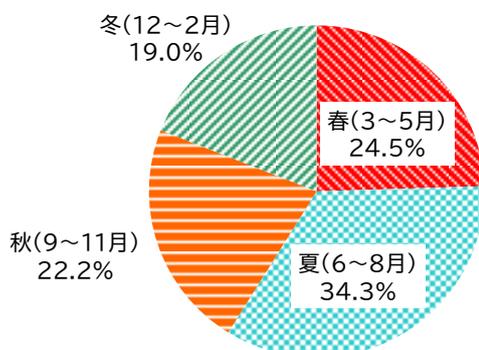
■【Q1-2】直近で札幌の都心を訪れた際の主な目的をお答えください。<SA>

「観光」の割合が最も高く74.8%、次いで「仕事・出張」(13.3%)、「親戚や知人宅の訪問」(5.2%)の順であった。



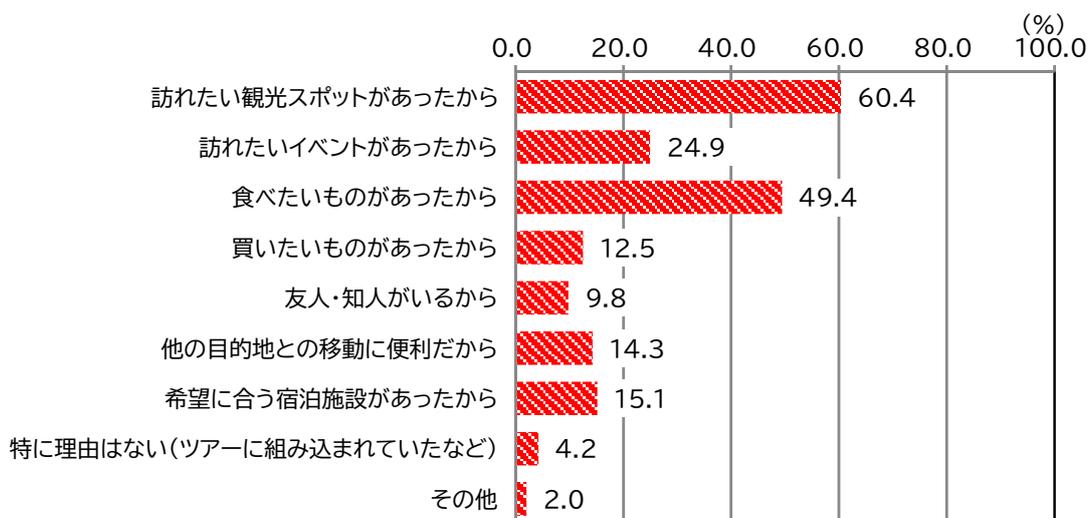
■【Q1-3】直近で札幌の都心を訪れた際、季節はいつでしたか <SA>

「夏(6~8月)」の割合が最も高く 34.3%、次いで「春(3~5月)」(24.5%)、「秋(9~11月)」(22.2%)の順であった。



■【Q1-4】あなたが観光目的で札幌都心を訪れた理由を教えてください。 <MA>

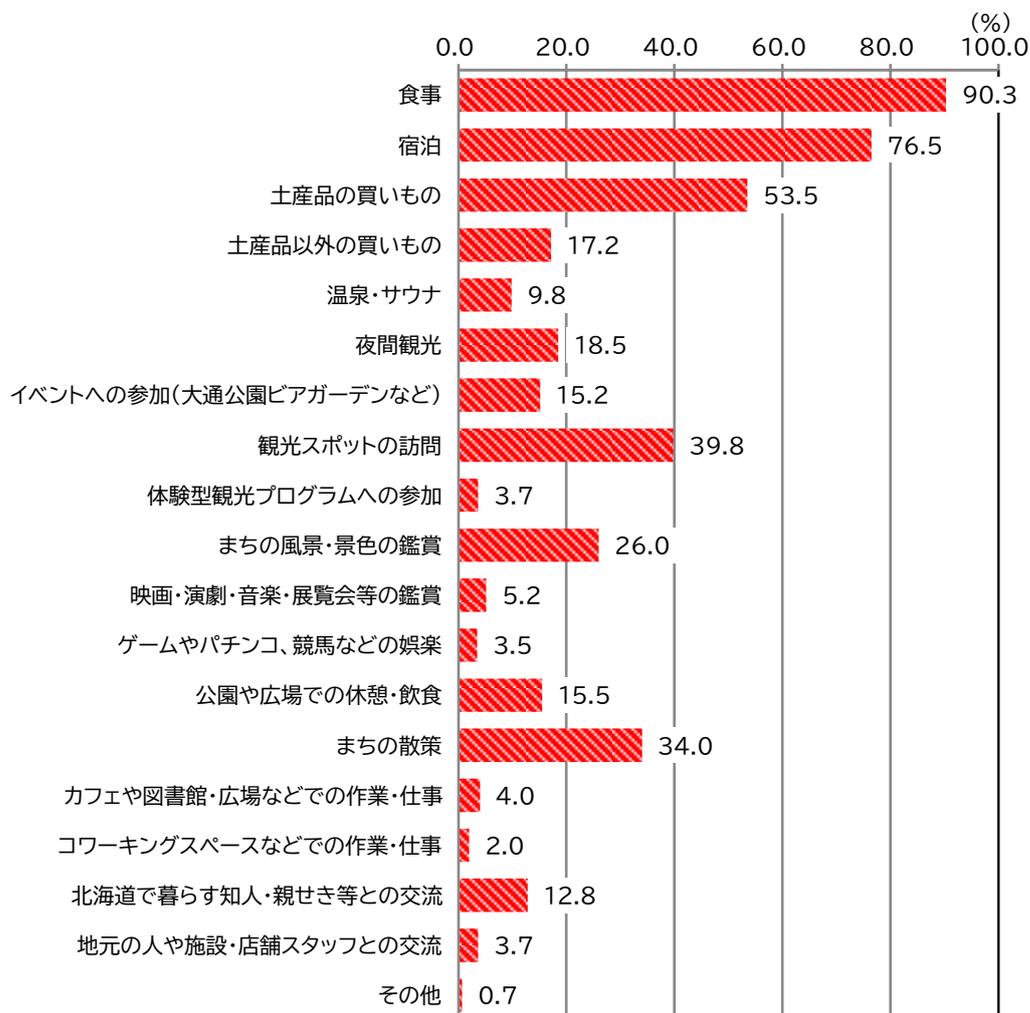
「訪れたいスポットがあったから」の割合が最も高く 60.4%、次いで「食べたいものがあったから」(49.4%)、「訪れたいイベントがあったから」(24.9%)の順であった。



■【Q1-5】あなたは、直近のご旅行中、札幌の都心でどのような活動をしましたか。

<MA>

「食事」の割合が最も高く 90.3%、次いで「宿泊」(76.5%)、「土産品の買いもの」(53.5%)、「観光スポットの訪問」(39.8%)、「まちの散策」(34.0%)の順であった。



性別でみると、女性は「土産品の買いもの」「観光スポットの訪問」が全体より5ポイント高いが、一方で男性は5ポイント以上低く、男女間で約10ポイントの差がみられた。

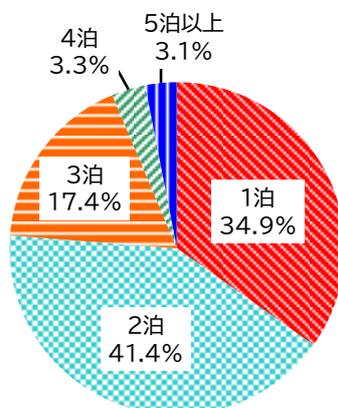
また、年代別でみると、18～29歳は「夜間観光」、50～59歳は「まちの風景・景色の鑑賞」、60歳以上は「宿泊」「観光スポットの訪問」「公園や広場での休憩・飲食」「まちの散策」の割合が、全体より5ポイント以上高くなっている。

	食事	宿泊	土産品の買いもの	土産品以外の買いもの	温泉・サウナ	夜間観光	イベント・ガーデンなどへ（大通公園）	観光スポットの訪問	体験型観光プログラムへの参加	まちの風景・景色の鑑賞
全体(N=600)	90.3	76.5	53.5	17.2	9.8	18.5	15.2	39.8	3.7	26.0
女性(N=300)	92.7	74.0	59.0	21.7	7.7	19.0	17.3	45.7	2.0	26.7
男性(N=300)	88.0	79.0	48.0	12.7	12.0	18.0	13.0	34.0	5.3	25.3
18～29歳(N=120)	88.3	67.5	51.7	20.0	9.2	25.0	11.7	37.5	6.7	18.3
30～39歳(N=120)	90.8	75.8	52.5	20.0	10.0	12.5	12.5	30.8	5.0	23.3
40～49歳(N=120)	90.8	78.3	55.8	14.2	10.0	20.8	17.5	41.7	5.0	25.8
50～59歳(N=120)	89.2	78.3	55.8	19.2	9.2	17.5	15.8	42.5	1.7	33.3
60歳以上(N=120)	92.5	82.5	51.7	12.5	10.8	16.7	18.3	46.7	-	29.2
	観覧映画等・演劇・音楽・展	ゲナドムなどのやパチンコ、競馬	飲食	公園や広場での休憩・	まちの散策	カフェや図書・館・仕事場	コンビニエンスストア	親戚等と暮らす知人	北海道での交流・店舗	その他
全体(N=600)	5.2	3.5	15.5	34.0	4.0	2.0	12.8	3.7	0.7	
女性(N=300)	6.7	1.3	13.0	33.3	4.3	1.0	16.0	2.3	0.7	
男性(N=300)	3.7	5.7	18.0	34.7	3.7	3.0	9.7	5.0	0.7	
18～29歳(N=120)	5.0	6.7	10.8	30.0	5.0	5.8	8.3	2.5	-	
30～39歳(N=120)	6.7	5.8	10.0	30.8	5.8	2.5	14.2	5.0	0.8	
40～49歳(N=120)	5.8	3.3	16.7	34.2	5.8	1.7	13.3	4.2	-	
50～59歳(N=120)	6.7	0.8	16.7	35.8	2.5	-	11.7	4.2	2.5	
60歳以上(N=120)	1.7	0.8	23.3	39.2	0.8	-	16.7	2.5	-	

全体+5pt以上 全体-5pt以下

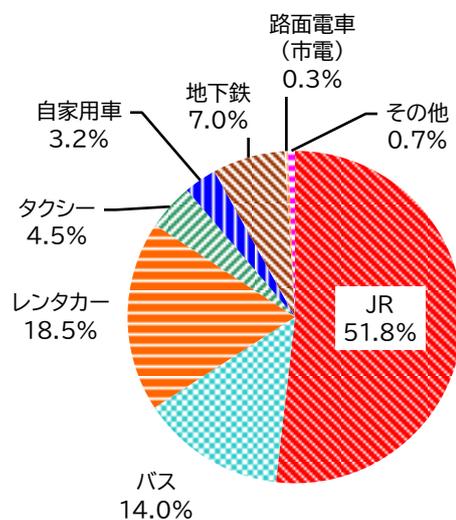
■【Q1-5-1】(Q1-5「宿泊」を回答した人限定)直近のご旅行中、札幌の都心で何泊しましたか。 < IN→SA >

「2泊」の割合が最も高く41.4%、次いで「1泊」(34.9%)、「3泊」(17.4%)の順であった。



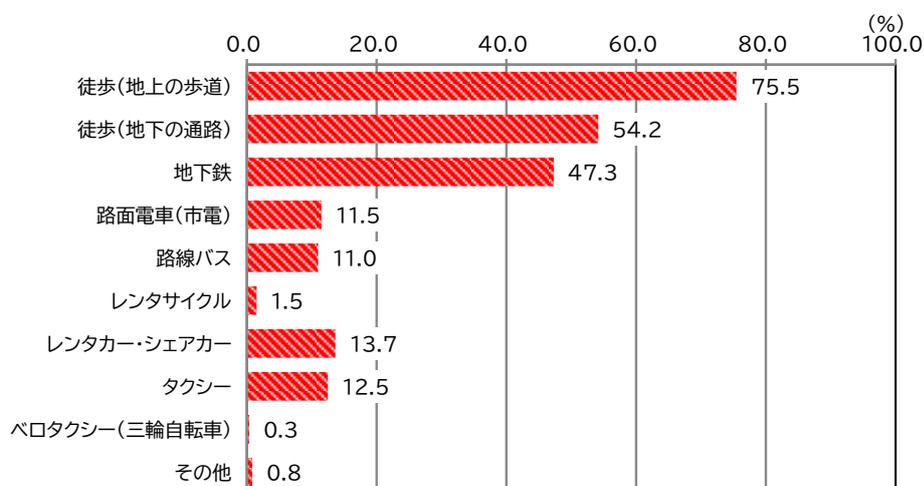
■【Q1-6】あなたが、直近のご旅行中、空港または前泊地から、札幌の都心への移動に利用した交通手段をお答えください <SA>

「JR」の割合が最も高く51.8%、次いで「レンタカー」(18.5%)、「バス」(14.0%)の順であった。



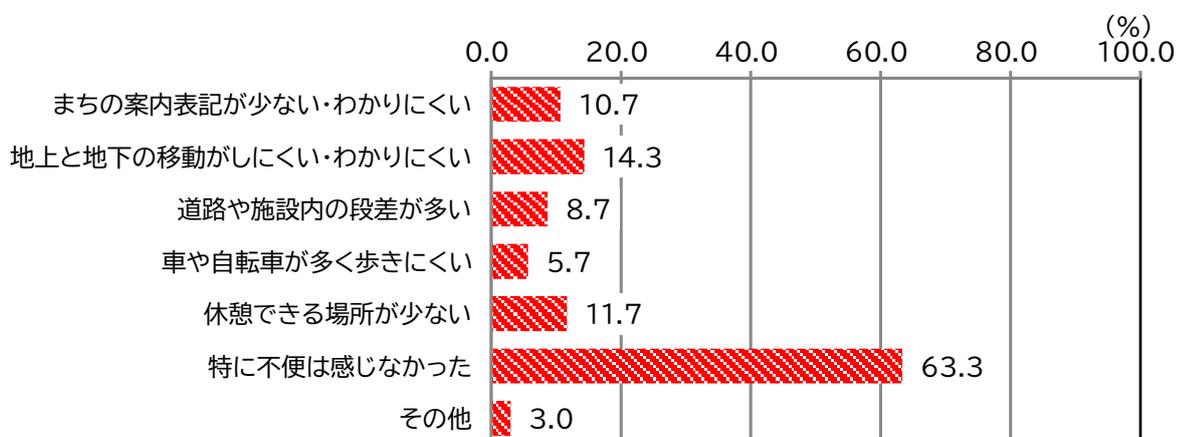
■【Q2-1】都心内を移動する際に利用した交通手段を教えてください。<MA>

「徒歩(地上の歩道)」の割合が最も高く75.5%、次いで「徒歩(地下の通路)」(54.2%)、「地下鉄」(47.3%)の順であった。



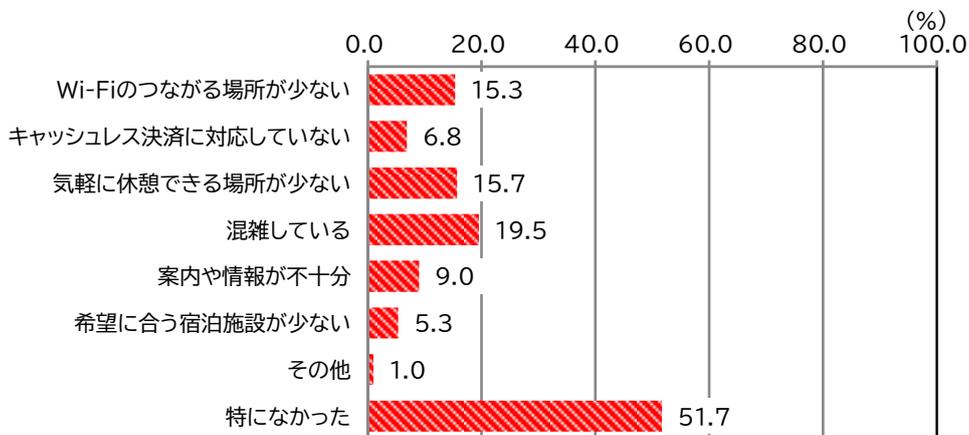
■【Q2-2】徒歩で移動する際に不便だった点があれば教えてください。<MA>

「特に不便は感じなかった」の割合が最も高く63.3%、次いで「地上と地下の移動がしにくい・わかりにくい」(14.3%)、「休憩できる場所が少ない」(11.7%)、「まちの案内表記が少ない・わかりにくい」(10.7%)の順であった。



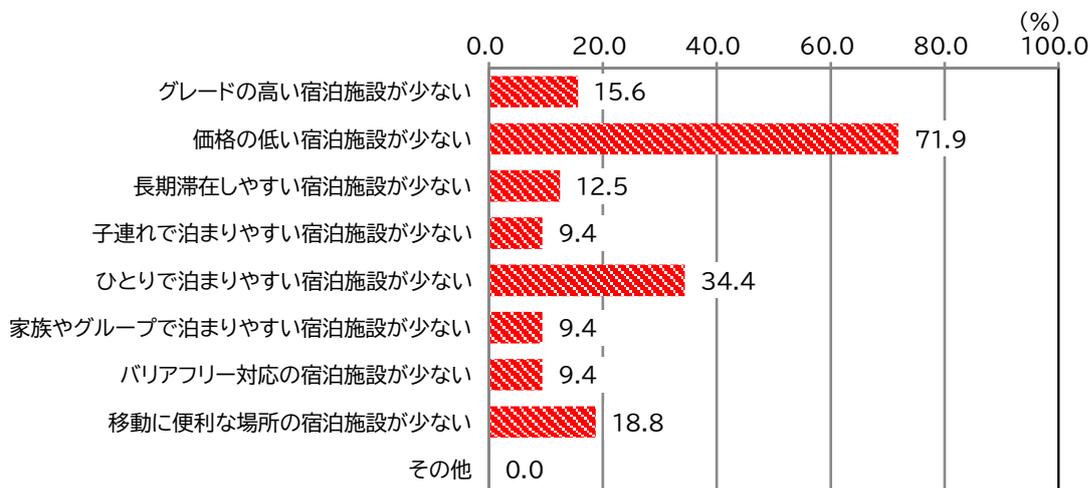
■【Q2-3】都心での滞在中、困ったこと・不便だと感じたことはありましたか。 <MA>

「特になかった」の割合が最も高く 51.7%、次いで「混雑している」(19.5%)、「気軽に休憩できる場所が少ない」(15.7%)、「Wi-Fiのつながる場所が少ない」(15.3%)の順であった。



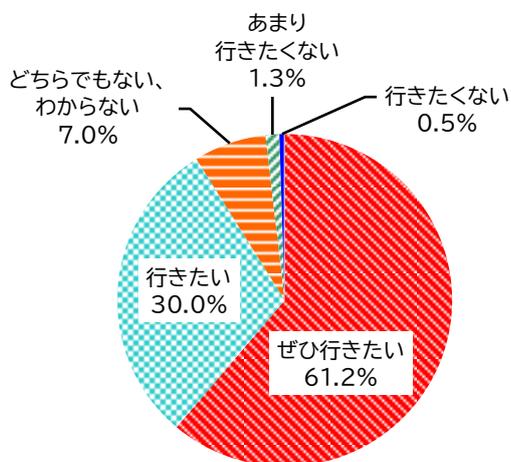
■【Q2-3-1】(Q2-3 で「6.希望に合う宿泊施設が少ない」を選んだ方限定)希望に合わなかったのは、どのような点ですか。 <MA>

「価格の低い宿泊施設が少ない」の割合が最も高く 71.9%、次いで「ひとりで泊まりやすい宿泊施設が少ない」(34.4%)、「移動に便利な場所の宿泊施設が少ない」(18.8%)、「グレードの高い宿泊施設が少ない」(15.6%)の順であった。



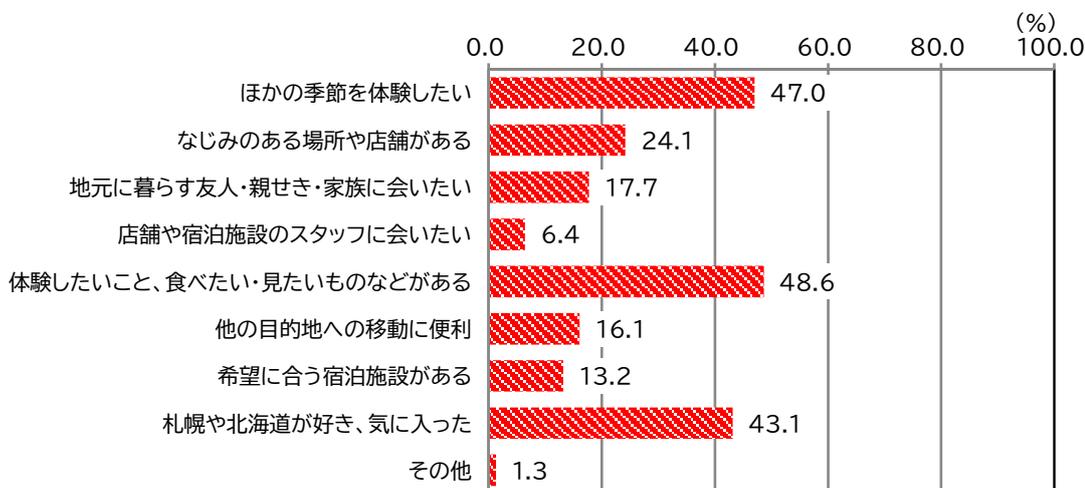
■【Q3-1】あなたは、今後北海道を訪れる場合、札幌の都心へまた行きたいと思いますか。
 <SA>

「ぜひ行きたい」「行きたい」の割合を合わせると、約9割が「札幌の都心へまた行きたい」と回答している。



■【Q3-2】また札幌の都心へ行きたいと思う理由は何ですか。 <MA>

「体験したいこと、食べたい・見たいものなどがある」の割合が最も高く 48.6%、次いで「ほかの季節を体験したい」(47.0%)、「札幌や北海道が好き、気に入った」(43.1%)の順であった。



年代別でみると、40～49歳は「ほかの季節を体験したい」が、50歳以上は「他の目的地への移動に便利」「札幌や北海道が好き、気に入った」、60歳以上は「なじみのある場所や店舗がある」が全体より5ポイント以上高かった。一方、30～39歳および40～49歳は「他の目的地への移動に便利」の項目が全体より5ポイント以上低く、50歳以上との差が大きい。

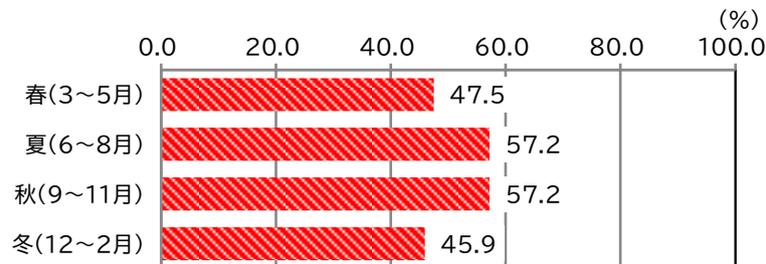
また、「店舗や宿泊施設のスタッフに会いたい」は、年代が下がるごとに割合が高くなっている。

	ほかの季節を体験したい	なじみのある場所や店舗がある	地元・家族に会いたい・親せき	店舗や宿泊施設のスタッフに会いたい	体験したいもの、食があたり	他の目的地への移動に便利	希望に合う宿泊施設がある	札幌や北海道が好き、気に入った	その他
全体(N=547)	47.0	24.1	17.7	6.4	48.6	16.1	13.2	43.1	1.3
女性(N=274)	48.9	21.5	21.9	4.7	51.8	13.1	10.6	47.1	0.4
男性(N=273)	45.1	26.7	13.6	8.1	45.4	19.0	15.8	39.2	2.2
18～29歳(N=114)	50.9	23.7	17.5	9.6	50.9	11.4	13.2	35.1	0.9
30～39歳(N=112)	50.9	23.2	16.1	8.0	48.2	9.8	13.4	41.1	-
40～49歳(N=108)	54.6	19.4	17.6	7.4	50.0	10.2	13.9	39.8	1.9
50～59歳(N=109)	39.4	23.9	16.5	5.5	52.3	28.4	12.8	49.5	0.9
60歳以上(N=104)	38.5	30.8	21.2	1.0	41.3	21.2	12.5	51.0	2.9

全体+5pt以上
全体-5pt以下

■【Q3-3】(Q3-2「1 ほかの季節を体験したい」を回答した人限定)訪れたいと思う季節はいつですか。<MA>

「夏(6~8月)」と「秋(9~11月)」の割合が最も高く57.2%、次いで「春(3~5月)」(47.5%)、「冬(12~2月)」(45.9%)の順であった。



また、直近で札幌の都心を訪れた際の季節と訪れたいと思う季節を集計したところ、「春(3~5月)」
「夏(6~8月)」に訪れた人は「秋(9~12月)」、「秋(9~12月)」
「冬(12~2月)」に訪れた人は「夏(6~8月)」の割合が最も高かった。

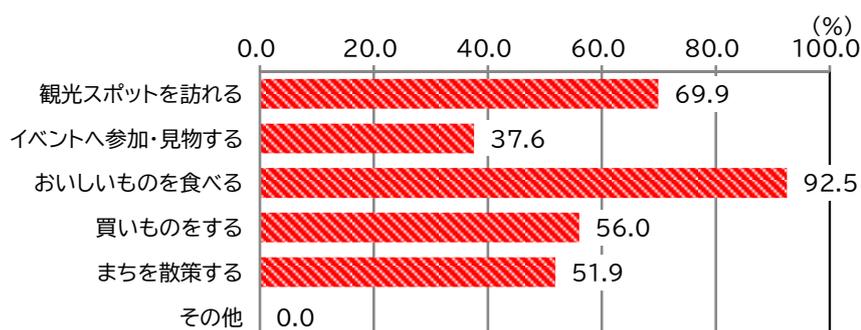
↓訪れたいと思う季節

	訪れたいと思う季節			
	春 (3 ~ 5 月)	夏 (6 ~ 8 月)	秋 (9 ~ 11 月)	冬 (12 ~ 2 月)
全体(N=257)	47.5	57.2	57.2	45.9
→ 春(3~5月)(N=64)	35.9	53.1	67.2	40.6
夏(6~8月)(N=78)	51.3	48.7	66.7	50.0
秋(9~11月)(N=59)	50.8	57.6	44.1	50.8
冬(12~2月)(N=56)	51.8	73.2	46.4	41.1

第1位 第2位 第3位

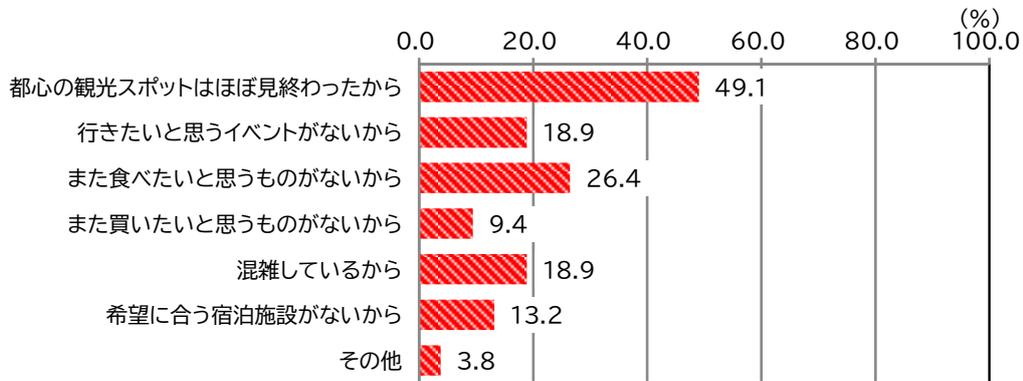
■【Q3-4】(Q3-2「5 体験したいこと、食べたい・見たいものなどがある」を回答した人限定)札幌の都心で体験したいことは何ですか。<MA>

「おいしいものを食べる」の割合が最も高く95.2%、次いで「観光スポットを訪れる」(69.9%)、「買いものをする」(56.0%)、「まちを散策する」(51.9%)の順であった。



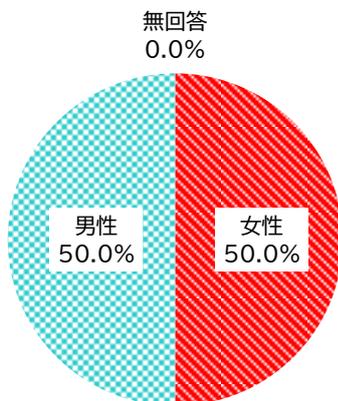
■【Q3-5】(Q3-1「3 どちらでもない、わからない」「4 あまり行きたくない」「5 行きたくない」を回答した人限定)札幌の都心へ行きたいと思わない理由は何ですか。 <MA>

「都心の観光スポットはほぼ見終わったから」の割合が最も高く 49.1%、次いで「また食べたいと思うものがないから」(26.4%)、「行きたいと思うイベントがないから」「混雑しているから」(いずれも 18.9%)の順であった。

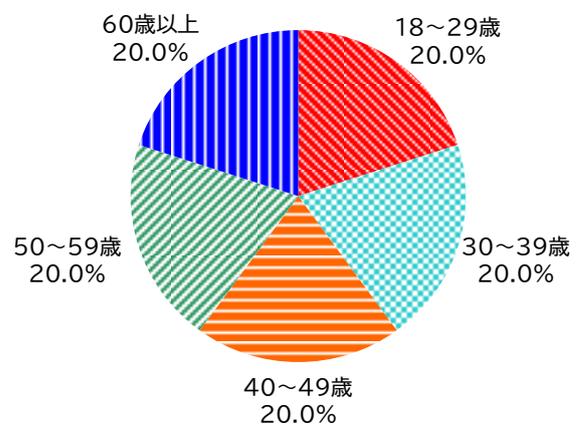


【回答者属性】

■【F1】性別 <SA>



■【F2】年代 <SA>



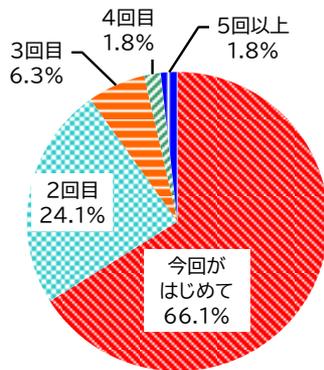
(4)調査 D(国外からの来街者向け)

- 調査対象:札幌都心を旅行で訪れている外国人
- 調査方法:対面調査
- 調査場所:①大通公園 ②時計台周辺 ③北海道庁赤レンガ庁舎前庭
- 調査期間:令和 6 年 7 月 27 日~令和 6 年 7 月 28 日 10:00~17:00
- 回収件数:112 件

■【Q1】あなたは、これまでに札幌の都心を訪れたことがありますか。 <SA>

「今回がはじめて」の割合が最も高く 66.1%、次いで「2 回目」(24.1%)、「3 回目」(6.3%)の順であった。

居住地別でみると、「2 回目」の割合は台湾(36.0%)、東南アジア(35.7%)が高かった。また、「3 回以上」においては、韓国(「3 回目(18.2%)、「5 回以上」(9.1%)」)の割合が高かった。

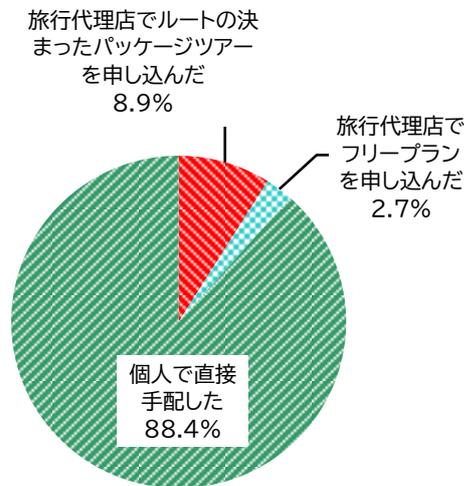


	今回がはじめて	2回目	3回目	4回目	5回以上
中国(N=22)	68.2	18.2	9.1	4.5	-
台湾(N=25)	56.0	36.0	8.0	-	-
韓国(N=11)	63.6	9.1	18.2	-	9.1
東南アジア(N=14)	57.1	35.7	-	-	7.1
北米(N=13)	76.9	15.4	7.7	-	-
ヨーロッパ(N=23)	69.6	26.1	-	4.3	-
オセアニア(N=4)	100.0	-	-	-	-

第1位 第2位 第3位

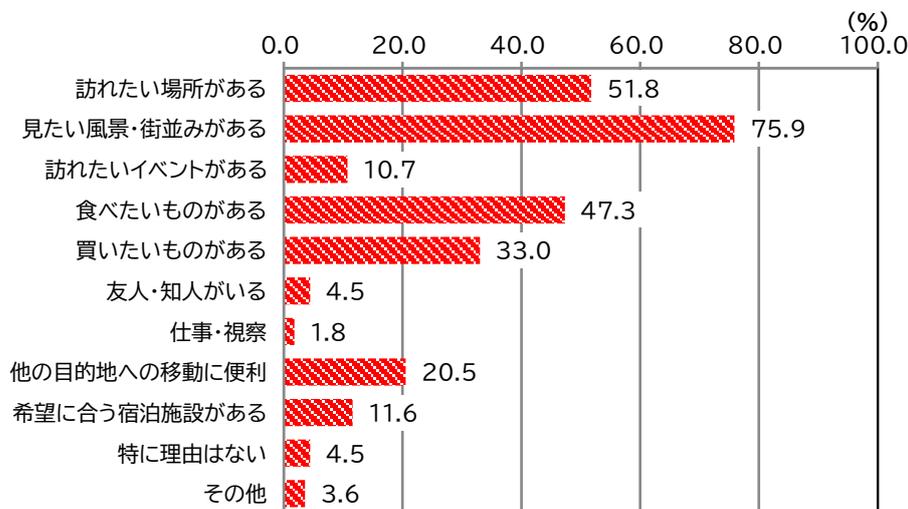
■【Q2】今回の旅行の手配はどのようにされましたか。 <SA>

「個人で直接手配した」の割合が最も高く 88.4%、次いで「旅行代理店でルートの決まったパッケージツアーを申し込んだ」(8.9%)、「旅行代理店でフリープランを申し込んだ」(2.7%)の順であった。



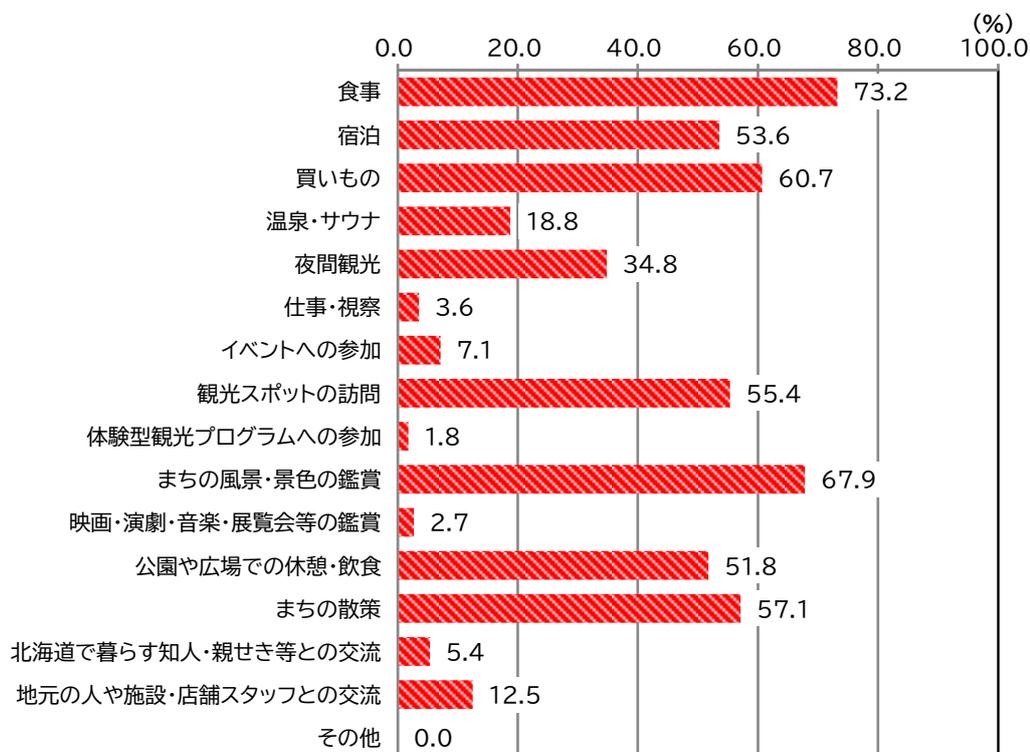
■【Q3】あなたが、札幌の都心を訪れた目的を教えてください <MA>

「見たい風景・街並みがある」の割合が最も高く 75.9%、次いで「訪れたい場所がある」(51.8%)、「食べたいものがある」(47.3%)の順であった。

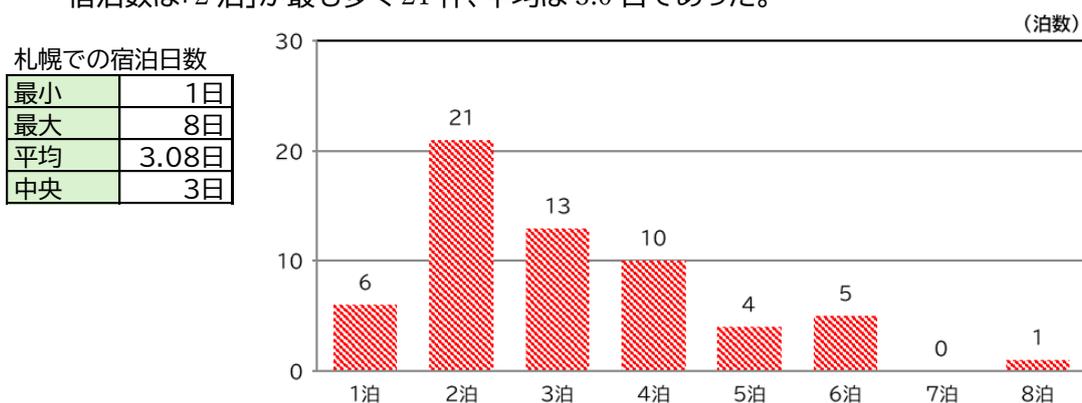


■【Q4】今回のご旅行中、札幌の都心でどのような活動をしましたか、又はする予定がありますか。<MA>

「食事」の割合が最も高く73.2%、次いで「まちの風景・景色の鑑賞」(67.9%)、「買い物」(60.7%)、「まちの散策」(57.1%)、「観光スポットの訪問」(55.4%)、「宿泊」(53.6%)、「公園や広場での休憩・飲食」(51.8%)の順であった。



宿泊数は「2泊」が最も多く21件、平均は3.0日であった。



札幌での宿泊日数	
最小	1日
最大	8日
平均	3.08日
中央	3日

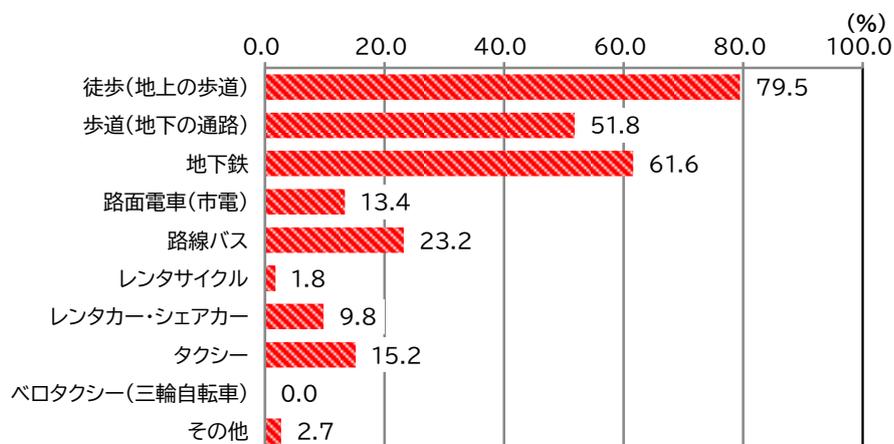
来訪頻度別でみると、来訪回数が3回以上において「宿泊」「夜間観光」の割合が全体より高い。

居住地別でみると、台湾は「食事」「宿泊」「買いもの」「公園や広場での休憩・飲食」、韓国は「食事」「宿泊」「買いもの」「温泉・サウナ」「夜間観光」などの割合が高い。また、北米は「食事」「観光スポットの訪問」「まちの風景・景色の鑑賞」「まちの散策」などの項目で、ヨーロッパは「温泉・サウナ」「地元の人や施設・店舗スタッフとの交流」などの項目において、全体より割合が高かった。

	食事	宿泊	買いもの	温泉・サウナ	夜間観光	仕事・視察	イベントへの参加	観光スポットの訪問
全体(N=112)	73.2	53.6	60.7	18.8	34.8	3.6	7.1	55.4
今回がはじめて(N=74)	71.6	51.4	62.2	23.0	32.4	4.1	8.1	58.1
2回目(N=27)	77.8	44.4	63.0	7.4	33.3	3.7	7.4	51.9
3回目(N=7)	71.4	85.7	71.4	14.3	42.9	-	-	57.1
4回目(N=2)	50.0	100.0	-	50.0	50.0	-	-	50.0
5回以上(N=2)	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-
中国(N=22)	59.1	50.0	45.5	18.2	31.8	4.5	4.5	54.5
台湾(N=25)	88.0	92.0	80.0	8.0	28.0	-	8.0	32.0
韓国(N=11)	81.8	90.9	81.8	36.4	72.7	-	-	63.6
東南アジア(N=14)	64.3	28.6	64.3	7.1	14.3	-	-	42.9
北米(N=13)	100.0	30.8	69.2	23.1	46.2	7.7	23.1	92.3
ヨーロッパ(N=23)	52.2	26.1	30.4	30.4	30.4	4.3	8.7	56.5
オセアニア(N=4)	100.0	50.0	100.0	-	50.0	25.0	-	100.0
	体験型観光プログラム	まちの風景・景色の鑑賞	映画・演劇・音楽・展覧会等の鑑賞	公園や広場での休憩・飲食	まちの散策	親せき等との交流	北海道で暮らす人との交流・店舗	その他
今回がはじめて(N=74)	1.4	70.3	2.7	50.0	58.1	5.4	14.9	-
2回目(N=27)	3.7	66.7	3.7	51.9	55.6	7.4	11.1	-
3回目(N=7)	-	71.4	-	71.4	57.1	-	-	-
4回目(N=2)	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
5回以上(N=2)	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-
中国(N=22)	-	63.6	-	40.9	50.0	4.5	-	-
台湾(N=25)	4.0	72.0	-	60.0	56.0	4.0	-	-
韓国(N=11)	-	72.7	9.1	54.5	36.4	-	9.1	-
東南アジア(N=14)	-	71.4	7.1	35.7	57.1	-	-	-
北米(N=13)	7.7	76.9	-	69.2	76.9	15.4	23.1	-
ヨーロッパ(N=23)	-	52.2	4.3	47.8	60.9	8.7	39.1	-
オセアニア(N=4)	-	100.0	-	75.0	75.0	-	25.0	-
						全体+5pt以上	全体-5pt以下	

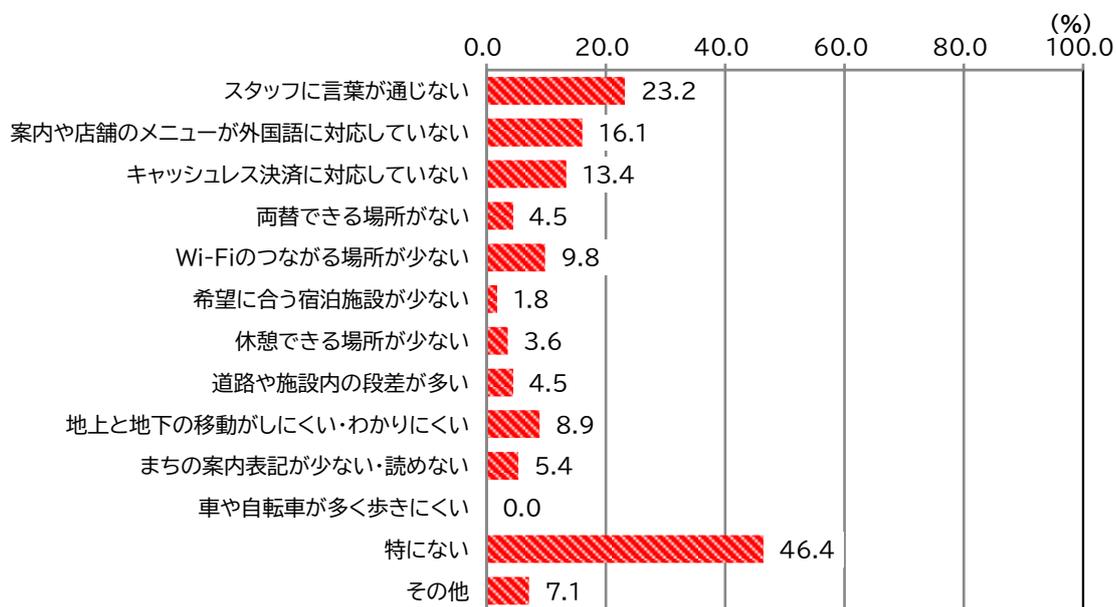
■【Q5】都心内を移動する際に利用した交通手段を教えてください。<MA>

「徒歩(地上の歩道)」の割合が最も高く 79.5%、次いで「地下鉄」(61.6%)、「歩道(地下の通路)」(51.8%)の順であった。



■【Q6】都心での滞在中、困ったことはありませんでしたか。<MA>

「特にない」の割合が最も高く 46.4%、次いで「スタッフに言葉が通じない」(23.2%)、「案内や店舗のメニューが外国語に対応していない」(16.1%)、「キャッシュレス決済に対応していない」(13.4%)の順であった。



国別で見ると、いずれの国も「特にない」が最も多く挙げられた。一方で、中国、台湾は「スタッフに言葉が通じない」、韓国は「案内や店舗メニューが外国語に対応していない」、東南アジアは「スタッフに言葉が通じない」「キャッシュレス決済に対応していない」なども多く挙げられた。

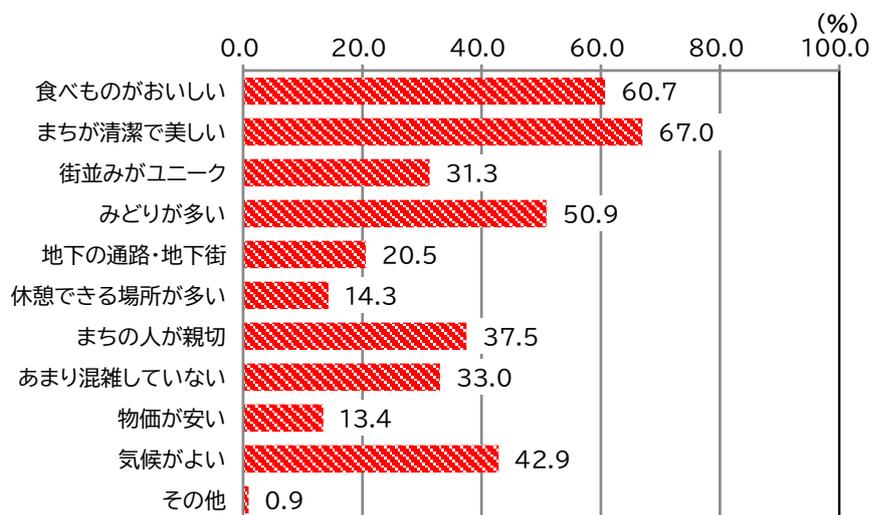
	スタッフに言葉が通じない	案内や店舗メニューが外国語に対応していない	キャッシュレス決済に対応していない	両替できる場所がない	少ないWi-Fiのつながる場所が少ない	希望に合う宿泊施設が少ない	休憩できる場所が少ない	道路や施設内の段差が多い	地上と地下の移動がしにくい	まちの案内表記が少ない・読めない	車や自転車が歩きにくい	特にない	その他
全体(N=112)	23.2	16.1	13.4	4.5	9.8	1.8	3.6	4.5	8.9	5.4	-	46.4	7.1
中国(N=22)	40.9	18.2	-	4.5	9.1	4.5	9.1	9.1	18.2	4.5	-	40.9	4.5
台湾(N=25)	28.0	12.0	24.0	-	8.0	-	4.0	12.0	8.0	-	-	28.0	8.0
韓国(N=11)	18.2	36.4	27.3	-	9.1	-	-	-	9.1	27.3	-	36.4	-
東南アジア(N=14)	28.6	21.4	28.6	14.3	21.4	7.1	-	-	21.4	14.3	-	28.6	14.3
北米(N=13)	-	7.7	7.7	7.7	7.7	-	-	-	-	-	-	76.9	7.7
ヨーロッパ(N=23)	13.0	13.0	4.3	4.3	8.7	-	4.3	-	-	-	-	65.2	4.3
オセアニア(N=4)	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	25.0

第1位 第2位 第3位

■【Q7】札幌の都心で印象に残ったこと・訪れて良かったと思うことはなんですか。

<MA>

「まちが清潔で美しい」の割合が最も高く 67.0%、次いで「食べものおいしい」(60.7%)、「みどりが多い」(50.9%)、「気候がよい」(42.9%)の順であった。



■【Q8】札幌都心で特に印象に残ったものや場所、エピソードなどを教えてください。

<FA>

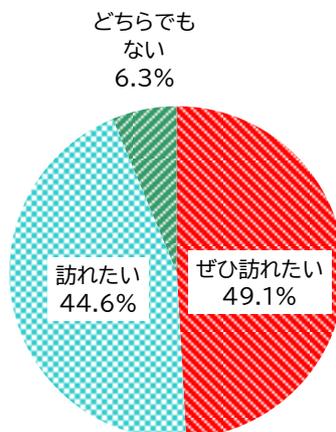
65 名の方から 87 件の回答が挙げられた。挙げられた内容を項目ごとに分類し、主な意見を下の表に取りまとめた。

項目	主な意見	件数
風景・街並み・建造物	<ul style="list-style-type: none"> ・よく手入れが行き届き、管理されている建造物。 ・時計台の中に入って、時計台の歴史について学べて、貴重な時間をすごせた。大通公園付近の街並みが良い。札幌駅は便利で、看板で一目瞭然。 ・時計台の中に入って、時計台の歴史について学べて、貴重な時間を感じた。 ・街がきれい。 	18
まちの人	<ul style="list-style-type: none"> ・人がとても優しい。私が訪れた中でも最も美しい街の一つ。 ・人が親切。リラックスできて、歓迎されている感じがする。 ・景色と食べ物と、フレンドリーで優しい人々が本当に大好きです。また来ます。 	16
食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ・大通公園の焼きとうきびが美味しい。観光パンフレット・チラシが良い。 ・ジンギスカンがおいしい。 ・大通ビアガーデンの食べ物とビール。 	15
大通公園	<ul style="list-style-type: none"> ・大通公園はリラックスできて気持ちが良い。すすきの、夜の雰囲気とその規模が新宿を思い出させる。 ・大通公園での散歩はとても良い。 ・公園で座ってのんびり休めること。買い物する場所や食べるところがたくさんあること。 	12
気候	<ul style="list-style-type: none"> ・気候が良く、過ごしやすい。 ・涼しい気候。 	8
花・みどり	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇。花の展覧会。 ・至るところにある花や庭。 	7
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ビアガーデンやすすきのでのフェスティバルが良かった。良い雰囲気だった。 	2
地下通路	<ul style="list-style-type: none"> ・地下通路が良かった。 	2
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩と猫がいる、かわいい。 ・札幌駅までの交通が便利。 	7

■【Q9】あなたは、今後北海道を訪れる場合、また札幌の都心を訪れたいと思いますか。

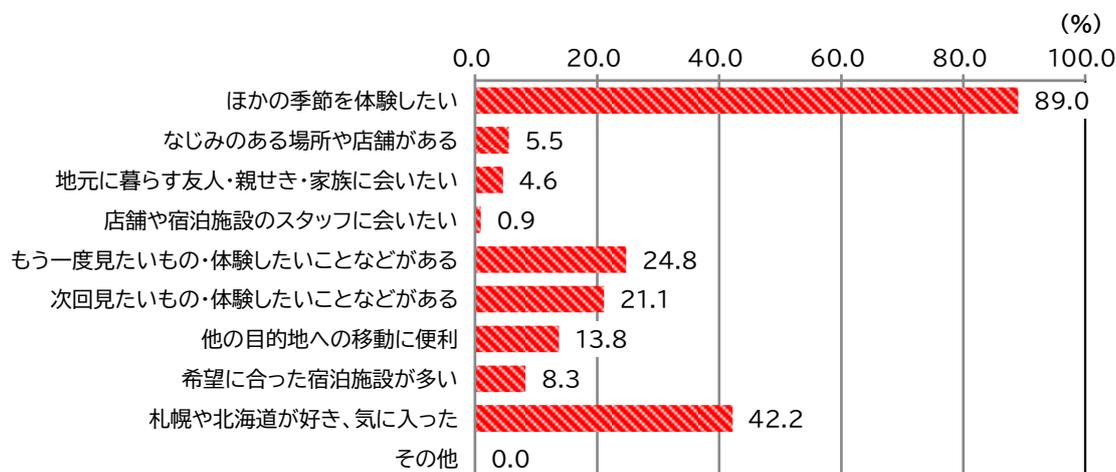
<SA>

「ぜひ訪れたい」「訪れたい」の割合を合わせると、93.7%の方が訪れたいと回答している。



■【Q10】また札幌の都心を訪れたいと思う理由は何ですか。 <MA>

「ほかの季節を体験したい」の割合が最も高く 89.0%、次いで「札幌や北海道が好き、気に入った」(42.2%)、「もう一度見たいもの・体験したいことなどがある」(24.8%)、「次回見たいもの・体験したいことなどがある」(21.1%)の順であった。



来訪頻度別にみると、2~4 回目では「ほかの季節を体験したい」「なじみのある場所や店舗がある」「他の目的地への移動に便利」などの割合が全体よりも 5 ポイント以上高かった。

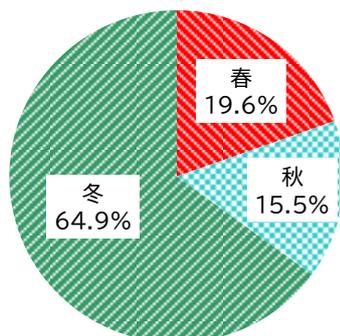
国別でみると、台湾は「ほかの季節を体験したい」「なじみのある場所や店舗がある」「他の目的地への移動に便利」「希望に合った宿泊施設が多い」、韓国、北米は「もう一度見たいもの・体験したいことなどがある」「次回見たいもの・体験したいことなどがある」などの割合が全体よりも 5 ポイント以上高かった。

また、北米、ヨーロッパ、オセアニアは「札幌や北海道が好き、気に入った」の割合が全体よりも高かった。

	ほかの季節を体験したい	なじみのある場所や店舗がある	家族に会いたい友人・親せき・	地元で暮らす友人・親せき・	会いたい宿泊施設のスタッフに	もう一度見たいもの・体験したい	次回見たいもの・体験したい	他の目的地への移動に便利	希望に合った宿泊施設が多い	札幌や北海道が好き、気に入った	その他
全体(N=112)	89.0	5.5	4.6	0.9	24.8	21.1	13.8	8.3	42.2	-	
今回がはじめて(N=74)	85.9	1.4	2.8	-	26.8	21.1	8.5	7.0	40.8	-	
2回目(N=27)	96.3	14.8	11.1	3.7	14.8	22.2	22.2	7.4	40.7	-	
3回目(N=7)	100.0	14.3	-	-	14.3	14.3	42.9	28.6	42.9	-	
4回目(N=2)	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	
5回以上(N=2)	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	
中国(N=22)	90.5	-	4.8	-	28.6	19.0	9.5	4.8	33.3	-	
台湾(N=25)	95.7	13.0	4.3	-	26.1	17.4	26.1	21.7	43.5	-	
韓国(N=11)	90.9	-	-	-	54.5	27.3	9.1	18.2	36.4	-	
東南アジア(N=14)	78.6	14.3	7.1	-	7.1	14.3	14.3	-	14.3	-	
北米(N=13)	92.3	-	7.7	-	38.5	38.5	-	-	69.2	-	
ヨーロッパ(N=23)	82.6	4.3	4.3	4.3	8.7	21.7	17.4	4.3	52.2	-	
オセアニア(N=4)	100.0	-	-	-	25.0	-	-	-	50.0	-	

■【Q11-1】訪りたい季節 <SA>

「冬」の割合が最も高く 64.9%、次いで「春」(19.6%)、「秋」(15.5%)の順であった。



■【Q11-2】(Q10「5 もう一度見たいもの・体験したいことなどがある」を回答した人限定)具体的な内容 <FA>

その他のもう一度見たいもの・体験したいこと

食事・料理等(11) ・アイスクリーム(2) ・ジンギスカン ・スープカレー など	観光スポット(5) ・テレビ塔 ・狸小路 ・百貨店 など	動植物の鑑賞(4) ・北海道大学の銀杏並木 ・動物園 ・紅葉 など
風景(3) ・街の風景 ・街と公園の風景 ・景色	アクティビティ(2) ・温泉 ・釣り	その他(2) ・和服を着たい ・個人旅行で来たい

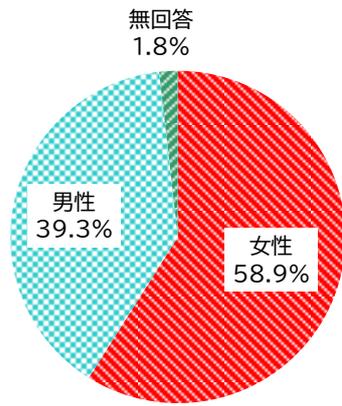
■【Q11-3】(Q10「6 次回見たいもの・体験したいことなどがある」を回答した人限定)具体的な内容 <FA>

その他の次回見たいもの・体験したいこと

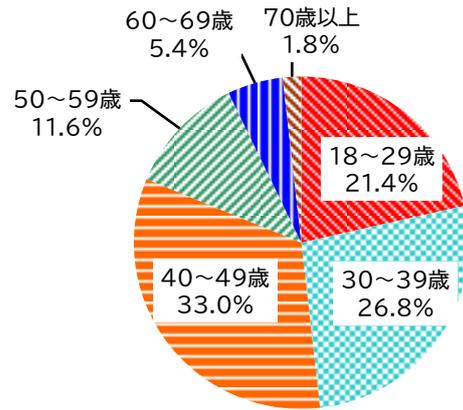
雪まつり(6) スキー・スノーボード(5) その他冬のイベント・アクティビティなど(5) 観光スポット(3) 買い物(2) 温泉・サウナ(2)
--

【回答者属性】

■【F1】性別<SA>



■【F2】年代<SA>



■【F3】居住地<SA>

